

## 6.2. 口頭発表

本節には、気象研究所の職員が、平成 24 年度に筆頭者として行った講演・口頭発表などを掲載した。発表の情報は、タイトル、研究集会、発表年月、発表会場（都市名）の順で掲載した。

- 青木重樹
- ・ 福島第一原子力発電所の稠密地震計アレイで捉えた平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震の破壊伝播，日本地球惑星科学連合 2012 年度連合大会，2012 年 5 月，千葉県千葉市
  - ・ 実時間地震動予測のためのサイト補正の検討ーコーデ規格化法により推定されたサイト増幅率を用いた試みー，日本地震学会 2012 年度秋季大会，2012 年 10 月，北海道函館市
  - ・ コーダ規格化法により推定した気象庁震度観測点のサイト増幅率の特徴，日本地震工学会・大会ー2012，2012 年 11 月，東京都渋谷区
  - ・ コーダ規格化法により推定した気象庁震度観測点のサイト増幅率の特徴，2012 年度東京大学地震研究所研究集会「地震動の即時予測と防災に向けた情報の活用」，2013 年 1 月，東京都文京区
- 青木輝夫
- ・ 雪氷微生物で覆われた北西グリーンランドの氷河表面の波長別アルベド，日本地球惑星科学連合 2012 年度連合大会，2012 年 5 月，千葉県千葉市
  - ・ 札幌における積雪中短波放射加熱と不純物による放射強制力，日本気象学会 2012 年度春期大会，2012 年 5 月，茨城県つくば市
  - ・ Numerical simulation of spectral albedos of glacier surfaces covered with glacial microbes in northwestern Greenland, 国際放射シンポジウム (IRS) 2012, 2012 年 8 月，ドイツ，ベルリン市
  - ・ Possibility to discriminate snow types using brightness temperatures in the thermal infrared wavelength region, 国際放射シンポジウム (IRS) 2012, 2012 年 8 月，ドイツ，ベルリン市
  - ・ SIGMA プロジェクトによる 2012 年グリーンランド氷床観測報告，雪氷研究大会（2012・福山），2012 年 9 月，広島県福山市
  - ・ 西グリーンランド氷床積雪中の化学プロファイル-2011 年 SIGMA グリーンランド観測結果報告-，雪氷研究大会（2012・福山），2012 年 9 月，広島県福山市
  - ・ グリーンランド北西部におけるクリオコナイトの形成過程による微生物種の変動，雪氷研究大会（2012・福山），2012 年 9 月，広島県福山市
  - ・ 雪氷面の熱赤外域射出率のモデル化と雪質分類への応用可能性，雪氷研究大会（2012・福山），2012 年 9 月，広島県福山市
  - ・ 雪氷中の光吸収性エアロゾルと関連プロジェクト紹介，雪氷研究大会（2012・福山）雪氷化学分科会講演会，2012 年 9 月，広島県福山市
  - ・ 氷床，雪氷研究大会（2012・福山）企画セッション「急変している地球雪氷圏の観測・監視」，2012 年 9 月，広島県福山市
  - ・ 比表面積と固有透過度による積雪モデルの開発に向けて -序・フィールド観測の実現のための取り組み-，雪氷研究大会（2012・福山），2012 年 9 月，広島県福山市
  - ・ 波長別積雪偏光度の測定，雪氷研究大会（2012・福山），2012 年 9 月，広島県福山市
  - ・ グリーンランド氷床表面温度変化に与える雪氷微生物の影響，雪氷研究大会（2012・福山），2012 年 9 月，広島県福山市
  - ・ 「北極域における積雪汚染及び雪氷微生物が急激な温暖化に及ぼす影響評価に関する研究」(SIGMA プロジェクト) の紹介，日本気象学会 2012 年度秋季大会，2012 年 10 月，北海道札幌市
  - ・ 衛星搭載熱赤外域バンドを用いた雪氷面上可降水量の抽出手法の検討，日本気象学会 2012 年度秋季大会，2012 年 10 月，北海道札幌市
  - ・ グリーンランド・カナック域氷床上における積雪不純物観測，大気・雪氷間の物質循環と南極への物質輸送に関する研究小集会，2012 年 10 月，東京都立川市
  - ・ An overview of the cryosphere products and validation plans for GCOM-C1/SGLI observations, 第 8 回アジア太平洋リモートセンシング会議，2012 年 11 月，京都府京都市

- ・ グリーンランド 2012 年 SIGMA 観測報告-主に降雨と積雪不純物について-, グリーンランド氷床の質量変化と全球気候変動への影響, 2012 年 11 月, 北海道札幌市
- ・ 光吸収性エアロゾルが積雪アルベドに与える効果のモデリングと観測, 第 18 回大気化学討論会, 2012 年 11 月, 福岡県朝倉市
- ・ Possible contribution to GCW from Japan for areas of Antarctica, Svalbard and Greenland, GCW CryoNet Implementation Meeting, 2012 年 11 月, オーストリア, ウィーン
- ・ Arctic weather in 2012 summer and influences on Arctic Environment, 第 3 回極域科学シンポジウム, 2012 年 11 月, 東京都立川市
- ・ Variations of snow impurities and albedo at site SIGMA-A on Greenland ice sheet, 第 3 回極域科学シンポジウム, 2012 年 11 月, 東京都立川市
- ・ Meteorological and snow properties measured at SIGMA-A site on northwestern Greenland during drastic melting event in July, 2012, AGU 2012 Fall Meeting, 2012 年 12 月, 米国, サンフランシスコ
- ・ Effect of microorganism on Greenland ice sheet surface temperature change, AGU 2012 Fall Meeting, 2012 年 12 月, 米国, サンフランシスコ
- ・ Measurements on degree of linear polarization of snow for the GCOM/SGLI sensor, AGU 2012 Fall Meeting, 2012 年 12 月, 米国, サンフランシスコ
- ・ Validation results of satellite derived snow parameters in Greenland, 第 3 回国際北極研究シンポジウム, 2013 年 1 月, 東京都江東区
- ・ Intensive observations of meteorological and snow-physical parameters at site SIGMA-A in northwestern Greenland in summer 2012, 第 3 回国際北極研究シンポジウム, 2013 年 1 月, 東京都江東区
- ・ Melting record in northwestern Greenland Ice Sheet, 第 3 回国際北極研究シンポジウム, 2013 年 1 月, 東京都江東区
- ・ Measurement of specific surface area of snow cover in Greenland, 第 3 回国際北極研究シンポジウム, 2013 年 1 月, 東京都江東区
- ・ Monitoring of the dark region on Greenland by AQUA/MODIS during the melting season 2002 - 2012, 第 3 回国際北極研究シンポジウム, 2013 年 1 月, 東京都江東区
- ・ Microbial composition changes in cryoconite formation process in northwestern Greenland, 第 3 回国際北極研究シンポジウム, 2013 年 1 月, 東京都江東区
- ・ Effect of Microorganism on Greenland Ice Sheet surface temperature change, 第 3 回国際北極研究シンポジウム, 2013 年 1 月, 東京都江東区
- 青梨和正
  - ・ 雲解像モデルアンサンブル予報誤差解析に基づくサンプリング誤差抑制法, 日本気象学会 2012 年度春季大会, 2012 年 5 月, 茨城県つくば市
  - ・ 新しい陸上のマイクロ波放射計降水リトリーバルアルゴリズムの開発 (その 4), 日本気象学会 2012 年度春季大会, 2012 年 5 月, 茨城県つくば市
  - ・ 雲解像モデルアンサンブル予報誤差解析に基づくサンプリング誤差抑制法 (その 2), 日本気象学会 2012 年度秋季大会, 2012 年 10 月, 北海道札幌市
- 青柳曉典
  - ・ 都市シナリオを考慮した近未来気候シミュレーションー夏季気温の変化に着目してー, 日本ヒートアイランド学会第 7 回全国大会, 2012 年 7 月, 京都府京都市
  - ・ Relationship between urban warming and wind acceleration / deceleration estimated from a simulation on local climate change during recent 30 years in the Tokyo metropolitan area, 8th International Conference on Urban Climates, 2012 年 8 月, アイルランド, ダブリン
  - ・ 都市温暖化と地上風速変化の相関ー関東甲信地方の土地利用変化に伴う気候変化シミュレーションー, 日本気象学会 2012 年度秋季大会, 2012 年 10 月, 北海道札幌市
- 青山道夫
  - ・ Budgets and distribution of  $^{137}\text{Cs}$  and  $^{134}\text{Cs}$  in the North Pacific Ocean : impacts of global fallout, Chernobyl and Fukushima NPP accidents, SOLAS(海洋・大気間の物質相互作用研究計画)科学集会, 2012 年 5 月, 米国, サンカディア
  - ・ Temporal variation of radiocaesium activity along the coast line near Fukushima Dai-ichi NPP accident, 先進陸水海洋学会, 2012 年 7 月, 滋賀県大津市
  - ・ Numerical simulation for distribution of  $^{137}\text{Cs}$  from the Fukushima Daiichi Nuclear

- Power Plant by a regional ocean model, 先進陸水海洋学会, 2012年7月, 滋賀県大津市
- ・ 福島県沿岸海域生態系におけるセシウム 137 の移行, 第 23 回 海洋工学シンポジウム, 2012年8月, 東京都千代田区
- ・ 2012年1-2月の北西部太平洋における福島第一原子力発電所由来放射性セシウムの分布, 2012年度日本地球化学学会年会, 2012年9月, 福岡県福岡市
- ・ 福島沖における放射性物質の拡散シミュレーション, 日本海洋学会 2012年度秋季大会, 2012年9月, 静岡県静岡市
- ・ 福島第一原子力発電所から放出された放射性セシウム同位体の北太平洋における総量と分布, 日本原子力学会 2012年秋の大会, 2012年9月, 広島県東広島市
- ・ Activity summary of SGONS, 2012 RMNS I/C study and future, INSS Workshop 12-15 Nov 2012, held at NIOZ, the Netherlands in Collaboration with PML., 2012年11月, オランダ, テクセル
- ・ Fukushima derived radionuclides in the ocean, Fukushima Ocean Impacts Symposium -Exploring the impacts of the Fukushima Dai-ichi Nuclear Power Plants on the Ocean, 2012年11月, 東京都文京区
- ・ One year tracking of 134Cs and 137Cs in the North Pacific Ocean : Impact of radiocaesium released from TEPCO Fukushima Dai-ichi NPP accident, NIOZ コロキウム, 2012年11月, オランダ, テクセル
- ・ One year tracking of 134 Cs and 137Cs in the North Pacific Ocean released from Fukushima Dai-ichi NPP accident, Special Symposium on the Transport and Diffusion of Contaminants from the Fukushima Dai-Ichi Nuclear Power Plant: Present Status and Future Directions, 2013年1月, 米国, オースティン
- ・ Soil particle size measurements for the calculation of the spread of dusts blown up by the explosion of the Hiroshima atomic bomb - For the radiation dose estimation from neutron activated soil dusts used in traditional Japanese houses and those of ground surface -, The 18th Hiroshima International Symposium, 2013年2月, 広島県廿日市市
- ・ 東電福島第一原子力発電所から海洋に放出された核分裂生成物および中性子放射化生成物の総量と時空間変動, 第14回「環境放射能」研究会, 2013年2月, 茨城県つくば市
- ・ 福島沖および北太平洋における海水中の I-129 濃度分布, 第14回「環境放射能」研究会, 2013年2月, 茨城県つくば市
- ・ 西部北太平洋における海水中の放射性セシウム濃度分布 - KOK 航海および KH-12-4 航海 -, 第14回「環境放射能」研究会, 2013年2月, 茨城県つくば市
- ・ チャクチ海の生物学的ホットスポットにおける物理・化学環境, 2013年度日本海洋学会春季大会, 2013年3月, 東京都品川区
- ・ 福島沖の放射性物質に対する1年間の領域海洋拡散シミュレーション, 2013年度日本海洋学会春季大会, 2013年3月, 東京都品川区
- 足立アホロ ・ An estimation of measurement error of polarimetric parameters obtained by the MRI C-band dual polarized radar, NOAA-OU workshop, 2012年3月, 米国, オクラホマ
- ・ レーダーシミュレーターによる偏波パラメータ計算結果のレーダー観測への応用 (その3) 偏波レーダーによる豪雨をもたらす積乱雲の直前予測の可能性, 日本気象学会 2012年度春季大会, 2012年5月, 茨城県つくば市
- ・ Detection of Potentially Hazardous Convective Cells with a Dual-Polarized C-band Radar, 8th International Symposium on Tropospheric profiling, 2012年9月, イタリア, ラクイラ
- ・ 気象観測の最前線ーレーダーによる雨と風のリモートセンシングー, 日本地学オリンピックとつぷレクチャー, 2013年3月, 茨城県つくば市
- 足立光司 ・ カリフォルニアで採取された“すす粒子”の形態及び混合状態の日変化, 日本気象学会 2012年度春季大会, 2012年5月, 茨城県つくば市
- ・ 透過型電子顕微鏡を用いた有機エアロゾル分析, 第29回エアロゾル科学・技術研究討論会, 2012年8月, 福岡県北九州市
- ・ 大気すす粒子の三次元像と光学特性, 第29回エアロゾル科学・技術研究討論会, 2012年8月, 福岡県北九州市
- ・ Mixing state of soot particles analyzed using transmission electron microscopy, AGU

- 2012 Fall Meeting, 2012年12月, 米国, サンフランシスコ
- ・ Change of shape and composition of sea-salt aerosol particles in an urban atmosphere, Japan Geoscience Union Meeting 2012, May 2012, Makuhari, Chiba.
  - ・ 電子顕微鏡とイメージングプレートを用いた原発事故由来放射性物質の分析, 第14回「環境放射能」研究会, 2013年2月27日, 茨城県つくば市
- 足立恭将
- ・ 気象研究所地球システムモデル (MRI-ESM1), 日本気象学会 2012年度春季大会, 2012年5月, 茨城県つくば市
  - ・ Present-day climate simulation and future projection by the global climate model MRI-CGCM3 and the earth system model MRI-ESM1, 3rd International Conference on Earth System Modelling, 2012年9月, ドイツ, ハンブルグ
- 荒木健太郎
- ・ 2011年4月25日に千葉県で発生した竜巻とその親雲のドップラーレーダー解析, 日本気象学会 2012年度春季大会, 2012年5月, 茨城県つくば市
  - ・ 冬季日本海で発生する渦状擾乱の発達過程 - 下部境界の影響の評価 -, 日本気象学会 2012年度春季大会, 2012年5月, 茨城県つくば市
  - ・ 多次元ビン法雲微物理モデルの高速化, ワークショップ『降雪に関するレーダーと数値モデルによる研究(第11回)』, 2012年11月, 新潟県長岡市
  - ・ 暴風雪をもたらすメソスケールの渦状擾乱の発達過程に関する数値解析, 日本地球惑星科学連合 2012年大会, 2012年5月, 千葉県千葉市
  - ・ 環境省大気汚染物質広域監視システム「そらまめ君」の地上気象観測値の特性調査, 日本気象学会 2012年度春季大会, 2012年5月, 茨城県つくば市
  - ・ 50m-NHM で再現された 2011年4月25日千葉県の複数の竜巻の発達過程, 日本気象学会 2012年度秋季大会, 2012年10月, 北海道札幌市
  - ・ MRI 雲生成チャンバーを用いた多次元ビン法雲微物理モデルにおける拡散, 日本気象学会 2012年度秋季大会, 2012年10月, 北海道札幌市
  - ・ 環境省大気汚染物質広域監視システム「そらまめ君」の地上気象観測値の特性調査(その2), 日本気象学会 2012年度秋季大会, 2012年10月, 北海道札幌市
- 五十嵐康人
- ・ Radioactive strontium from the Fukushima Nuclear Power Plant accident observed at Tsukuba, Ibaraki, Japan, 日本地球惑星科学連合 2012年度連合大会, 2012年5月, 千葉県千葉市
  - ・ Observation of atmospheric radioactivity in Tsukuba-Impacts on aerosol and deposition by the Fukushima nuclear accident, 日本地球惑星科学連合 2012年度連合大会, 2012年5月, 千葉県千葉市
  - ・ コメント「事故調査報告書を読む」, 日本気象学会 2012年度春季大会, 2012年5月, 茨城県つくば市
  - ・ 茨城県つくば市で福島事故後に観測された人工放射能降下量, 日本気象学会 2012年度春季大会, 2012年5月, 茨城県つくば市
  - ・ つくばにおける大気放射能観測—福島事故による大気エアロゾル, 降下物の変動の実態, 東京理科大学新入生オリエンテーション講義, 2012年6月, 千葉県千葉市
  - ・ BCの電子顕微鏡観察, H24年度環境省推進費アドバイザーボード会合, 2012年6月, 東京都
  - ・ エアロゾルに関する研究, NIMS 第7回放射線計測セミナー, 2012年6月, 茨城県つくば市
  - ・ 福島事故による大気中の人工放射性核種の長期変動への影響, 第29回エアロゾル科学・技術研究討論会, 2012年8月, 福岡県北九州市
  - ・ Aerosol research activity at the MRI, Japan, 第1回日中エアロゾルシンポジウム, 2012年9月, 石川県金沢市
  - ・ 福島第一原子力発電所事故により大気中へ放出された人工放射性核種, 東京理科大学大学院「大学院共通特別講座」, 2012年10月, 東京都葛飾区
  - ・ Observations of Atmospheric Radionuclides from the Fukushima Nuclear Accident in Tsukuba, Japan, 93rd American Meteorological Society Annual Meeting, 2013年1月, 米国, オースティン
  - ・ 福島事故後のつくばにおける降下量, 大気中放射能濃度の推移, 第14回「環境放射能」

- 研究会, 2013年2月, 茨城県つくば市
- 石井雅男
- An overview of the ocean CO<sub>2</sub> increase in the western North Pacific subtropical and tropical zones, 2nd International Symposium Effects of Climate Change on the World's Oceans, 2012年5月, 韓国, ヨス市
  - Ocean acidification in the western Pacific sector of the Southern Ocean, The 18th International Symposium on Polar Sciences, 2012年5月, 韓国, ソギボ市
  - Decadal Change in the Rate of Ocean Acidification in the Western Pacific Equatorial Zone, Third International Symposium on the Ocean in a High-CO<sub>2</sub> World, 2012年9月, 米国, モントレー
- 石井正好
- Near-Term Climate Prediction with MRI-CGCM3, 3rd International Conference on Earth System Modelling, 2012年9月, ドイツ, ハンブルク
  - Detection and prediction of climate changes, International Conference on Sustainability Science in Asia 2013, 2013年2月, オーストラリア, キャンベラ
  - 海洋データに基づく水位変動の理解, 2013年度日本海洋学会春季大会, 2013年3月, 東京都品川区
- 石橋俊之
- Diagnosis of Data Assimilation Systems: Observation Impact Estimation, Error Covariance Matrix Optimization, and Analysis Error Estimation, 4<sup>th</sup> International Conference on Reanalyses, 2012年5月, 米国, シルバースプリング
  - Estimation of linear observation impact and its applications, 5<sup>th</sup> WMO Workshop on the Impact of various Observing Systems on Numerical Weather Prediction, 2012年5月, 米国, セドナ
  - 随伴演算子による観測データのインパクト評価とその応用, 日本気象学会 2012年度秋季大会, 2012年10月, 北海道札幌市
- 石元裕史
- Optical modeling of irregularly shaped ice particles in convective cirrus, International Radiation Symposium 2012, 2012年8月, ドイツ, ベルリン
  - AIRS 輝度温度データを用いた対流圏中層の水蒸気プロファイル推定, 日本気象学会 2012年度秋季大会, 2012年10月, 北海道札幌市
  - オーバーシュート解析における MODIS と IIR の輝度温度の違い, 日本気象学会 2012年度秋季大会, 2012年10月, 北海道札幌市
- 上清直隆
- 主成分を利用した AIRS データによる気温・水蒸気プロファイルのリトリーバル全球データ同化実験にむけて, 日本気象学会 2012年度春季大会, 2012年5月, 茨城県つくば市
  - 主成分を利用した AIRS データによる気温・水蒸気プロファイルのリトリーバル 全球同化実験による確認, 日本気象学会 2012年度秋季大会, 2012年10月, 北海道札幌市
- 上野 寛
- 気象庁震源と USGS 震源との比較, 日本地球惑星科学連合 2012年度連合大会, 2012年5月, 千葉県千葉市
  - 強震動域の拡がりに基づくマグニチュード推定, 日本地震学会 2012年度秋季大会, 2012年10月, 北海道函館市
- 碓氷典久
- MOVE-4DVAR の開発: システムの概要と初期結果について, 日本海洋学会 2012年度秋季大会, 2012年9月, 静岡県静岡市
  - Improved representation of short-term variations at the southern coast of Japan with a 4DVAR assimilation system, AGU 2012 Fall Meeting, 2012年12月, 米国, サンフランシスコ
- 内山明博
- Microphysical Properties of Boundary layer Mixed-phase Cloud observed in Ny-Alesund, Svalbard on June 9, 2011., International Conference on Cloud and Precipitation 2012, 2012年7月, ドイツ, ライプツヒ
  - スカイラジオメーターの 940nm チャンネルによる水蒸気量の推定, 日本気象学会 2012年度秋季大会, 2012年10月, 北海道札幌市
- 遠藤洋和
- Long-term variations of circulation in East Asian summer during, WCRP 第4回再解析国際会議, 2012年5月, 米国, シルバースプリング
  - 高解像度 MRI-AGCM の積雲スキーム・SSTアンサンブル温暖化実験におけるアジアの降水変化, 日本気象学会 2012年度春季大会, 2012年5月, 茨城県つくば市
  - Observed long-term changes of seasonal progress in Baiu rainfall based on 109 years (1901-2009) daily station data, アジア・オセアニア地球科学学会 (AOGS)・米国地球

物理学連合 (AGU-WPGM) 合同会議, 2012 年 8 月, シンガポール

- ・ Future changes in Asian rainfall simulated by multi-physics and multi-SST ensemble experiments with high-resolution MRI-AGCMs, アジア・オセアニア地球科学学会 (AOGS)・米国地球物理学連合 (AGU-WPGM) 合同会議, 2012 年 8 月, シンガポール
- ・ CMIP5 マルチ気候モデルにおけるヤマセに関連する大規模大気循環の再現性と将来変化, 第 6 回ヤマセ研究会, 2012 年 9 月, 岩手県盛岡市
- ・ CMIP5 マルチ気候モデルによるモンスーン降水の再現性と将来変化, 日本気象学会 2012 年度秋季大会, 2012 年 10 月, 北海道札幌市
- ・ Global Monsoon Rainfall - What the future holds?, AGU 2012 Fall Meeting, 2012 年 12 月, 米国, サンフランシスコ
- ・ CMIP5 マルチ気候モデルにおけるヤマセに関連する大規模大気循環の再現性と将来変化 (その 2), 第 7 回ヤマセ研究会, 2013 年 3 月, 青森県弘前市
- ・ Changes in global and regional monsoon rainfall projected by CMIP5 models. International Workshop on CMIP5 Model Intercomparison for Future Projections of Precipitation and Climate in Asia, 2013 年 3 月, 茨城県つくば市
- 大島 長
  - ・ Aging of black carbon and its impact on aerosol optical properties using a size and mixing state resolved model, International Radiation Symposium 2012, 2012 年 8 月, ドイツ, ベルリン
  - ・ Wet removal of black carbon in Asian outflow: Aerosol Radiative Forcing in East Asia (A-FORCE) aircraft campaign, 12th International Global Atmospheric Chemistry Conference, 2012 年 9 月, 中国, 北京
- 大塚道子
  - ・ NHM の気象場との比較による高頻度衛星観測データの特性調査, 日本気象学会 2012 年度秋季大会, 2012 年 10 月, 北海道札幌市
- 岡本幸三
  - ・ 雲・降水域の衛星輝度温度データの同化に向けて (その 3), 日本気象学会 2012 年度秋季大会, 2012 年 10 月, 北海道札幌市
  - ・ Future Doppler lidar wind measurement from space in Japan, 第 8 回アジア・パシフィックリモートセンシング会議, 2012 年 11 月, 京都府京都市
  - ・ Assimilation of cloudy radiances from satellite infrared imagers and sounders, , 2013 年 2 月, 兵庫県神戸市
- 小川浩司
  - ・ Validation of the Sea Level Simulated by MRI.COM-JPN, a Japan Coastal Ocean Model, 6th Coastal Altimetry Workshop, 2012 年 9 月, イタリア, リーヴァ・デル・ガルダ
  - ・ アルゴフロート観測による 海洋内部状態の再現性の向上, 第 10 回環境研究シンポジウム, 2012 年 11 月, 東京都千代田区
- 尾瀬智昭
  - ・ CMIP5 モデルによる 21 世紀末降水量変化と海面水温変化, 日本気象学会 2012 年度秋季大会, 2012 年 10 月, 北海道札幌市
  - ・ Uncertainty of future precipitation changes associated with model climatology and future sea surface temperature changes, AGU 2012 Fall Meeting, 2012 年 12 月, 米国, サンフランシスコ
- 鬼澤真也
  - ・ 伊豆大島火山における地殻変動観測(3), 日本地球惑星科学連合 2012 年度連合大会, 2012 年 5 月, 千葉県千葉市
  - ・ 多項目観測による火山灰輸送の解析, 日本火山学会 2012 年度秋季大会, 2012 年 10 月, 長野県御代田町
- 小野木茂
  - ・ 汎用デジタルカメラを利用した野外 P I V 手法による雨量計周辺気流の可視化, 可視化情報学会全国講演会, 2012 年 10 月, 兵庫県姫路市
- 小畑 淳
  - ・ クラカタウ火山噴火が引き起こす気候炭素循環変動—気象研地球システムモデルによる解析—, 日本気象学会 2012 年度春季大会, 2012 年 5 月, 茨城県つくば市
- 小山 亮
  - ・ 2011 年台風第 12 号および 15 号の暖気核に注目した解析, 日本気象学会 2012 年度春季大会, 2012 年 5 月, 茨城県つくば市
  - ・ MTSAT ラピッドスキャンデータを使った台風周辺上層風の算出とその利用の検討, 日本気象学会 2012 年度秋季大会, 2012 年 10 月, 北海道札幌市
  - ・ Development of the method to estimate maximum wind speed of tropical cyclones using GCOM/AMSR2 data, Joint PI Workshop of Global Environment Observation

- Mission 2012, 2013年1月, 東京都千代田区
- 折口征二
- ・ 2011年台風第12号の雲解像アンサンブル実験, 日本気象学会 2012年度春季大会, 2012年5月, 茨城県つくば市
  - ・ マイクロ波放射計の輝度温度による位置ずれ補正と EnVA 実験, 日本気象学会 2012年度秋季大会, 2012年10月, 北海道札幌市
  - ・ 雲解像アンサンブルによる 2012年台風第15号の3重眼再現実験, 第3回超高精度メソスケール気象予測研究会, 2013年3月, 兵庫県神戸市
- 加藤輝之
- ・ 梅雨前線帯での対流活動と下層水蒸気の役割, 日本気象学会 2012年度春季大会, 2012年5月, 茨城県つくば市
  - ・ 発生環境場、佐呂間竜巻との比較と 250m 数値シミュレーションの結果, 「5月6日の茨城・栃木の竜巻に関する調査研究報告会」, 日本気象学会 2012年度春季大会, 2012年5月, 茨城県つくば市
  - ・ 竜巻の発生メカニズム, 「5月6日の茨城・栃木の竜巻に関する調査研究報告会」, 日本風工学会, 2012年5月, 東京都新宿区
  - ・ 2012年5月6日に発生したつくば竜巻の親雲の発生環境場, 日本気象学会 2012年度秋季大会, 2012年10月, 北海道札幌市
  - ・ 2012年4月3日に日本海上で急発達した低気圧の発達要因と構造変化, 日本気象学会 2012年度秋季大会, 2012年10月, 北海道札幌市
  - ・ 2012年5月6日に発生したつくば竜巻の発生要因, 第10回環境研究機関連絡会成果発表会, 2012年11月, 東京都千代田区
  - ・ 平成24年7月九州北部豪雨の発生メカニズム, 第10回環境研究機関連絡会成果発表会, 2012年11月, 東京都千代田区
  - ・ Formation mechanisms of heavy rainfall observed Niigata and Fukushima, middle Japan, on 28-30 July 2011 - Comparison with the previous heavy rainfall events -. Conference on Meso-Scale Convective Systems and High-Impact Weather in East Asia (ICMCS-IX), 2013年3月, 中国, 北京
  - ・ Future changes of tornado occurrence estimated by a global 20-km mesh atmospheric model. Conference on Meso-Scale Convective Systems and High-Impact Weather in East Asia (ICMCS-IX), 2013年3月, 中国, 北京
- 梶野瑞王
- ・ Modal Bin Hybrid Model: a surface area consistent, triple moment sectional method for use in process-oriented modeling of atmospheric aerosols, AGU 2012 Fall Meeting, 2012年12月, 米国, サンフランシスコ
- 勝間田明男
- ・ Tsunami Warning by Japan Meteorological Agency on March 11<sup>th</sup>, 2011, SATREPS Peru-Chile-Japan Symposium on Earthquake and Tsunami in Tacna, 2012年8月, ペルー, タクナ
  - ・ 津波警報のための巨大地震の規模早期推定法, 日本地球惑星科学連合 2012年大会, 2012年5月, 千葉県千葉市
  - ・ 長周期 back-projection 法等を用いた即時的大すべり域推定, 日本地震学会 2012年度秋季大会, 2012年10月, 北海道函館市
  - ・ 日本各地域の中規模繰り返し相似地震の調査, 日本地震学会 2012年度秋季大会, 2012年10月, 北海道函館市
  - ・ アクロス森町送信点からの信号を用いた東海地域弾性波変化監視, 第4回周波数コム研究集会, 2013年1月, 千葉県野田市
- 蒲地政文
- ・ 新海面高度衛星(金比羅)の技術検討部会の活動, 日本海洋学会 2012年度秋季大会, 2012年9月, 静岡県静岡市
- 釜堀弘隆
- ・ Tropical Cyclones Represented in JRA-55, WCRP 第4回再解析国際会議, 2012年5月, 米国, シルバースプリング市
  - ・ Introduction and early results of JRA-55C: subset of JRA-55, WCRP 第4回再解析国際会議, 2012年5月, 米国, シルバースプリング市
  - ・ JRA-55 プロジェクトの現状, 日本地球惑星科学連合 2012年大会, 2012年5月, 千葉県千葉市
  - ・ 全球降水量への熱帯低気圧の寄与(2), 日本気象学会 2012年度春季大会, 2012年5月, 茨城県つくば市

- ・ JRA-55 における熱帯低気圧検出率, 日本気象学会 2012 年度秋季大会, 2012 年 10 月, 北海道札幌市
- ・ Recent activities in MAHASRI and AMY, 第 8 回南アジアおよびインドシナにおける自然環境と人間活動に関する研究集会, 2012 年 12 月, 京都府京都市
- ・ 日本国内の降水量・降水強度変動--地球温暖化との関連--, SAT テクノロジー・ショーケース 2013, 2013 年 1 月, 茨城県つくば市
- 上口賢治
  - ・ APHRODITE 気温観測データに基づく日平均気温グリッドデータと雨雪判別情報の作成, 日本地球惑星科学連合 2012 年度連合大会, 2012 年 5 月, 千葉県千葉市
  - ・ 高解像度 GCM を用いた 21 世紀末の大雨リスクマップ作成について, 日本気象学会 2012 年度春季大会, 2012 年 5 月, 茨城県つくば市
  - ・ APHRODITE: Constructing a long-term daily gridded precipitation dataset for Asia based on a dense network of rain gauges, 23rd International CODATA Conference Open Data & Information for a Changing Planet, 2012 年 10 月, 台湾, 台北
- 川合秀明
  - ・ 中高緯度の海洋下層雲の鉛直構造及び気象要素との関係, 日本気象学会 2012 年度春季大会, 2012 年 5 月, 茨城県つくば市
  - ・ Characteristics of vertical structures of marine boundary layer clouds over mid-latitudes, Joint EUCLIPSE - CFMIP meeting, 2012 年 5 月, フランス, パリ
  - ・ 夏の中高緯度海上には、なぜ下層雲が多いのか?, 第 6 回ヤマセ研究会, 2012 年 9 月, 岩手県盛岡市
  - ・ 下層安定度によって異なる、降水過程・放射過程における雲水の非一様性効果, 日本気象学会 2012 年度秋季大会, 2012 年 10 月, 北海道札幌市
  - ・ 中緯度の海洋下層雲の鉛直構造—夏の南大洋と北太平洋における地理的特徴—, 日本気象学会 2012 年度秋季大会, 2012 年 10 月, 北海道札幌市
  - ・ Vertical Structures of Marine Boundary Layer Clouds over Mid-Latitudes--- Southern Ocean and Northern Pacific in Summer ---, AGU 2012 Fall Meeting, 2012 年 12 月, 米国, サンフランシスコ
  - ・ モデルにおける夏季の中緯度の海上下層雲表現の改善, 第 7 回ヤマセ研究会, 2013 年 3 月, 青森県弘前市
- 川畑拓矢
  - ・ 2010 年 7 月 5 日の板橋豪雨事例に関するデータ同化実験, 日本気象学会 2012 年度春季大会, 2012 年 5 月, 茨城県つくば市
  - ・ Assimilation experiment on a local heavy rainfall event using Doppler lidar observation, 3rd WMO/WWRP International Symposium on Nowcasting and Very Short Range Forecasting, 2012 年 8 月, ブラジル, リオデジャネイロ
  - ・ Cloud Resolving 4D-Var Assimilation Experiment on a Localized Heavy Rainfall Event in Tokyo using Doppler Lidar Data, International Symposium on Heavy rainfall over East Asia: Observation and modeling at cloud-resolving scales. 2012 年 9 月, 韓国, チェジュ
  - ・ 2012 年 5 月 6 日に発生したつくば竜巻に関するデータ同化実験, 日本気象学会 2012 年度秋季大会, 2012 年 10 月, 北海道札幌市
  - ・ 観測データを豪雨予測に活かすには —データ同化と数値予報—, 国際シンポジウム「都市と極端気象」, 2012 年 10 月, 東京都
  - ・ Assimilation Experiment On A Local Heavy Rainfall Event Using Doppler Lidar Observations, Sixth Symposium on Lidar Atmospheric Applications, 2013 年 1 月, 米国, オースティン
  - ・ Impact of Doppler Lidar radial wind data assimilation to a localized heavy rainfall event, The AICS International Workshop on Data Assimilation (Japan), 2013 年 2 月, 兵庫県神戸市
  - ・ JNoVA と統合された新しい NHM-4DVAR の開発, 第 3 回超高精度メソスケール気象予測研究会, 2013 年 3 月, 兵庫県神戸市
- 北嶋尚子
  - ・ Climatology of Extratropical Transition of Tropical Cyclones in the Western North Pacific, Fourth International Workshop on Extratropical Transition, 2012 年 5 月, カナダ, サンタデーラ
  - ・ 2011 年に日本本土に上陸した台風の構造変化と総観場の特徴, 日本気象学会 2012 年度



- 春季大会, 2012年5月, 茨城県つくば市
- ・ 台風 1115 号の急発達前の変化と大気環境場の影響, 日本気象学会 2012 年度秋季大会, 2012 年 10 月, 北海道札幌市
  - ・ 北西太平洋の台風の特徴 ～主に温帯低気圧化について～, 日本気象学会関西支部 2012 年度第 2 回例会, 2012 年 12 月, 高知県高知市
- 北村祐二
- ・ 安定境界層での乱流運動エネルギーの収支解析, 日本気象学会 2012 年度春季大会, 2012 年 5 月, 茨城県つくば市
  - ・ a priori 解析に基づいて推定した渦粘性係数の空間解像度依存性, 日本気象学会 2012 年度秋季大会, 2012 年 10 月, 北海道札幌市
  - ・ a priori 解析に基づいて推定した渦粘性係数の空間解像度依存性, 東京大学大気海洋研究所共同利用研究集会「地球流体における流れのスケール間相互作用の力学」, 2012 年 12 月, 千葉県柏市
- 鬼頭昭雄
- ・ 高解像度 GCM と RCM による極端気象現象の将来変化予測, 第 10 回地球シミュレータシンポジウム, 2012 年 8 月, 神奈川県横浜市
  - ・ CMIP3/CMIP5 モデルの月平均地上気温年々変動標準偏差の再現性, 日本気象学会 2012 年度秋季大会, 2012 年 10 月, 北海道札幌市
  - ・ Hih-resolution projection of Asian/Australian monsoon system., 2012 年 11 月, オーストラリア, メルボルン
  - ・ Hih-resolution climate models at MRI., CMAR Seminar, 2012 年 11 月, オーストラリア, アスペンデール
  - ・ Future changes and uncertainties in Asian monsoon precipitation simulated by multi-physics and multi-SST ensemble experiments with high-resolution MRI-AGCMs, AGU 2012 Fall Meeting, 2012 年 12 月, 米国, サンフランシスコ
  - ・ 近年の気候変動と将来の気候変化, 第 175 回河川文化を語る会, 2013 年 1 月, 東京都千代田区
- 木村一洋
- ・ 小さく短期的な変化を検出するためのひずみ計の降水補正 (2), 日本地球惑星科学連合 2012 年度連合大会, 2012 年 5 月, 千葉県千葉市
  - ・ GPS データからの余効変動の除去について, 日本地球惑星科学連合 2012 年度連合大会, 2012 年 5 月, 千葉県千葉市
  - ・ 小さく短期的な変化を検出するためのひずみ計の降水補正 (3), 日本地震学会 2012 年度秋季大会, 2012 年 10 月, 北海道函館市
  - ・ 気象庁のひずみ計におけるプレスリップ検知力の現状と短期的 SSE の自動検知, 東大地震研共同利用研究集会「スロー地震の発生メカニズムを探る: 測地・地震観測、データ処理、実験、シミュレーション、モデル化から得られる情報の総合化と巨大地震との関連性の解明を目指して」, 2013 年 3 月, 東京都千代田区
  - ・ タンクモデルによるひずみ計の降水補正, 地殻変動連続観測および GPS 大学連合の研究集会, 2013 年 3 月, 静岡県静岡市
- 朽木勝幸
- ・ MODIS から推定された北西グリーンランドにおける積雪物理量経年変化の初期解析結果, 日本地球惑星科学連合 2012 年大会, 2012 年 5 月, 千葉県千葉市
  - ・ 全天分光日射計を用いた積雪物理量の推定に及ぼす積雪粒子形状の効果, 日本気象学会 2012 年度春季大会, 2012 年 5 月, 茨城県つくば市
  - ・ Snow physical parameters retrieved from a ground-based spectral radiometer using different shape models of snow particles, 国際放射シンポジウム (IRS) 2012, 2012 年 8 月, ドイツ, ベルリン
  - ・ 札幌における 2007-2012 年の 5 冬期間の積雪不純物濃度, 雪氷研究大会 (2012・福山), 2012 年 9 月, 広島県福山市
  - ・ 積雪不純物濃度の推定に及ぼす不純物混合状態の効果, 日本気象学会 2012 年度秋季大会, 2012 年 10 月, 北海道札幌市
  - ・ MODIS から推定された北西グリーンランドにおける積雪不純物濃度と積雪粒径, グリーンランド氷床の質量変化と全球気候変動への影響に関する研究集会, 2012 年 11 月, 北海道札幌市
  - ・ Mass concentration of snow impurities and snow grain size on northwestern

- Greenland ice sheet: Comparison between retrieval from MODIS and in-situ measurement, Third International Symposium on the Arctic Research, 2013年1月, 東京都江東区
- 楠 研一
- ・ Three-dimensional Characteristics of Winter Lightning Discharges in the Shonai Area, Japan, ILDC/ILMC 2012, 2012年4月, 米国, ブルームフィールド
  - ・ VHF 雷放電点の3次元分布, 日本地球惑星科学連合 2012年度連合大会, 2012年5月, 千葉県千葉市
  - ・ 地上気象観測網周辺で見られた積乱雲の消長 2011年8月7日ー収束ラインの様相と昆虫による可視化ー, 日本気象学会 2012年度春季大会, 2012年5月, 茨城県つくば市
  - ・ 2011年8月26日に東京都区部で発生した短時間強雨事例の解析ー降水量分布と地上風系との関係についてー, 日本気象学会 2012年度春季大会, 2012年5月, 茨城県つくば市
  - ・ 2011年12月22日庄内平野に突風をもたらした複数の渦の構造, 日本気象学会 2012年度春季大会, 2012年5月, 茨城県つくば市
  - ・ 竜巻等突風のための多点型地上観測システムー初期結果ー, 日本気象学会 2012年度春季大会, 2012年5月, 茨城県つくば市
  - ・ 冬季雷の放電点の鉛直分布と-10°C層高度の関連性, 日本気象学会 2012年度春季大会, 2012年5月, 茨城県つくば市
  - ・ Proximity soundings in rapid succession within winter tornadic storm during the Shonai Area Railroad Weather, 第7回欧州レーダー気象水文学会議, 2012年6月, フランス, ツールーズ
  - ・ A linear array of pressure and wind sensors for high resolution in situ measurements in winter tornadoes, 第7回欧州レーダー気象水文学会議, 2012年6月, フランス, ツールーズ
  - ・ Radar and surface mesonet observations of convection initiation associated with seabreeze front and outflow boundary, 第7回欧州レーダー気象水文学会議, 2012年6月, フランス, ツールーズ
  - ・ 多点型地上観測システムによる下層渦の地上直接観測ー2012年冬季ー, 日本気象学会 2012年度秋季大会, 2012年10月, 北海道札幌市
  - ・ 2011年12月22日の庄内空港突風事例における渦の構造, 日本気象学会 2012年度秋季大会, 2012年10月, 北海道札幌市
  - ・ 庄内平野で観測された下層渦の上陸時の変質, 日本気象学会 2012年度秋季大会, 2012年10月, 北海道札幌市
  - ・ 収束ライン出現状況と積乱雲発生・発達との関係ー2011年夏季の予備調査ー, 日本気象学会 2012年度秋季大会, 2012年10月, 北海道札幌市
  - ・ 虫の動きで積乱雲の発生・発達を知る試み: 非降水エコーの利用, 国際シンポジウム 都市と極端気象, 2012年10月, 東京都港区
  - ・ High resolution in situ wind and pressure measurements in winter tornadoes with LAWPS., 26th Conference on Severe Local Storms, 2012年11月, 米国, ナッシュビル
  - ・ Temporal and vertical evolution of landfalling tornadoes over the Japan Sea area., 26th Conference on Severe Local Storms, 2012年11月, 米国, ナッシュビル
  - ・ Intensity and structure changes of low-level tornadic vortices during landfall over the Japan Sea Area., 26th Conference on Severe Local Storms, 2012年11月, 米国, ナッシュビル
  - ・ A summary of radar and in situ near-ground observations within winter tornadic vortices during the Shonai Area Railroad Weather Project in Japan., 26th Conference on Severe Local Storms, 2012年11月, 米国, ナッシュビル
  - ・ Convective and meso-scale measurements of convective initiation and evolution associated with seabreeze front., 26th Conference on Severe Local Storms, 2012年11月, 米国, ナッシュビル
  - ・ Three-Dimensional Distribution of VHF Lightning Radiation Sources in Winter Thunderstorms, 93rd AMS Annual Meeting 6th Conference on the Meteorological Applications of Lightning Data, 2013年1月, 米国, オースティン
  - ・ 羽田空港で観測された gustnado のデュアルドップラーライダー解析, 第7回航空気象研

- 研究会, 2013年1月, 東京都千代田区
- 楠 昌司
- ・ 地球温暖化による降水変化の不確実性, 日本気象学会 2012年度春季大会, 2012年5月, 茨城県つくば市
  - ・ 地球温暖化予測と 灌漑施設の適応策, International Commission on Irrigation and Drainage, ICID, 2012年7月, 東京都港区
  - ・ Change in Precipitation over East Asia Projected by 20-km and 60-km Mesh Atmospheric Global Model , International Workshop on the Energy & Water Cycle over Asian Arid/Semi-arid and Wet Regions and their Interactions with the East Asian Monsoon, 2012年8月, 中国, 敦煌市
  - ・ Precipitation simulated by CMIP5 models , Bjerknes Center 10-year anniversary conference: Climate change in high latitudes, 2012年9月, ノルウェー, ベルゲン
  - ・ CMIP5 モデルによる梅雨の再現性, 日本気象学会 2012年度秋季大会, 2012年10月, 北海道札幌市
  - ・ How to use climate model data?, 「灌漑施設に対する気候変動適応策のガイドライン」セミナー, 2012年11月, タイ, バンコク
  - ・ Simulation for 20th and 21st centuries with a 60km-mesh global atmospheric model, ISAR-3, 2013年1月17日, 東京都江東区
- 工藤 玲
- ・ ライダーとスカイラジオメータから推定したエアロゾル光学特性の鉛直分布, 日本気象学会 2012年度秋季大会, 2012年10月, 北海道札幌市
  - ・ Aerosol impact on the brightening in Japan, International Radiation Symposium, 2012年8月, ドイツ, ベルリン
- 国井 勝
- ・ WRF モデルを用いたアンサンブルデータ同化実験, 第 63 回地球シミュレータセンターセミナー, 2012年4月, 神奈川県横浜市
  - ・ WRFを用いた LETKF 実験システムの開発, 日本気象学会 2012年度春季大会, 2012年5月, 茨城県つくば市
  - ・ WRF-LETKF を用いた観測インパクト実験, 日本気象学会 2012年度春季大会, 2012年5月, 茨城県つくば市
  - ・ 局所アンサンブル変換 カルマンフィルタの解説と 大気モデルへの利用, 第 16 回データ同化夏の学校, 2012年8月, 青森県むつ市
  - ・ 双方向ネスト用いた LETKF 実験システムの構築, 日本気象学会 2012年度秋季大会, 2012年10月, 北海道札幌市
  - ・ Introduction and Recent Advances of Data Assimilation, Training Workshop on the Latest Developments on the Use and Interpretation of Numerical Weather Prediction (NWP) Models, 2012年12月, 中国, 香港
  - ・ Research and Development of Mesoscale Data Assimilation at MRI, Training Workshop on the Latest Developments on the Use and Interpretation of Numerical Weather Prediction (NWP) Models, 2012年12月, 中国, 香港
  - ・ Future Development of Mesoscale Modelling and Data Assimilation in JMA, Training Workshop on the Latest Developments on the Use and Interpretation of Numerical Weather Prediction (NWP) Models, 2012年12月, 中国, 香港
  - ・ Mesoscale Data assimilation Experiment with the NHM-LETKF, AICS International Workshop on Data Assimilation, 2013年2月, 兵庫県神戸市
- 倉賀野連
- ・ 海水質量変動に伴う海面水位の変動, 日本海洋学会 2012年度秋季大会, 2012年9月, 静岡県静岡市
  - ・ Altimeter's effect on global ocean heat content and mean surface dynamic height analyzed by MRI global ocean data assimilation system, 2012 OSTST meeting, 2012年9月, イタリア, ベニス
  - ・ 季節的な淡水収支の変動に伴う海面水位変動の特徴, 2013年度日本海洋学会春季大会, 2013年3月, 東京都品川区
- 黒田友二
- ・ 太陽紫外線変化による南半球環状モードの変調, 日本気象学会 2012年度春季大会, 2012年5月, 茨城県つくば市
  - ・ 2010年夏にヨーロッパ・ロシア域で発生した持続的なブロッキングのメカニズムと予測可能性, 日本気象学会 2012年度春季大会, 2012年5月, 茨城県つくば市

- ・ 多変数場間に対しての最大共分散法, 日本気象学会 2012 年度秋季大会, 2012 年 10 月, 北海道札幌市
- ・ 北大西洋振動に果たす各波動の役割, 日本気象学会 2012 年度秋季大会, 2012 年 10 月, 北海道札幌市
- 小久保一哉
  - ・ 火山用地殻変動解析支援ソフトウェアの開発(5), 日本地球惑星科学連合 2012 年度連合大会, 2012 年 5 月, 千葉県千葉市
  - ・ 伊豆大島火山のひずみ変化, 日本火山学会 2012 年度秋季大会, 2012 年 10 月, 長野県御代田町
- 小杉如央
  - ・ 全球表面海水中二酸化炭素観測データベースに基づく海洋酸性化傾向の分布, 日本海洋学会 2012 年度秋季大会, 2012 年 9 月, 静岡県静岡市
  - ・ DECADAL TREND OF ACIDIFICATION IN THE NORTH PACIFIC SUBTROPICAL MODE WATER AND ITS CONNECTION WITH CLIMATE VARIABILITY, The Ocean in a High-CO<sub>2</sub> World third symposium, 2012 年 9 月, 米国, モントレー市
  - ・ An acidification in the North Pacific subtropical mode water and its relation with climate variability, PICES 2012 Annual Meeting, 2012 年 10 月, 広島県広島市
  - ・ 白鳳丸 KH11-10 航海で観測された南半球亜熱帯域における海水中 pCO<sub>2</sub>/pO<sub>2</sub> の日周変動について, 第 18 回大気化学討論会, 2012 年 11 月, 福岡県朝倉市
- 小林昭夫
  - ・ 水準測量から推定される 1972 年から 2009 年の紀伊半島の地殻上下変動, 日本地球惑星科学連合 2012 年度連合大会, 2012 年 5 月, 千葉県千葉市
  - ・ 四国東部から紀伊水道にかけて発生した長期的スロースリップ, 日本地球惑星科学連合 2012 年度連合大会, 2012 年 5 月, 千葉県千葉市
  - ・ 紀伊水道から紀伊半島の過去の長期的スロースリップ, 研究集会「スロー地震」, 2013 年 3 月, 東京都文京区
- 小林ちあき
  - ・ Introduction and early results of JRA-55C: subset of JRA-55, WCRP 第 4 回再解析国際会議, 2012 年 5 月, 米国, シルバースプリング
  - ・ 従来型観測データのみを用いた長期再解析(JRA-55C)の初期結果, 日本気象学会 2012 年度春季大会, 2012 年 5 月, 茨城県つくば市
  - ・ JRA-55 で表現された平均子午面循環の特徴, 日本気象学会 2012 年度秋季大会, 2012 年 10 月, 北海道札幌市
  - ・ 中緯度対流圏の昇温に対する熱帯海面水温の影響, 研究集会「週間及び 1 か月予報における顕著現象の予測可能性」, 2012 年 11 月, 京都府宇治市
- 財前祐二
  - ・ つくばで観測された超微粒子数濃度の日変化, 日本気象学会 2012 年度春季大会, 2012 年 5 月, 茨城県つくば市
  - ・ つくばでの個別粒子分析によるエアロゾル組成モニタリングの試み, 第 29 回エアロゾル科学・技術研究討論会, 2012 年 8 月, 福岡県北九州市
  - ・ モンテカルロ法によるエアロゾル粒子個別分析の試み, 日本気象学会 2012 年度秋季大会, 2012 年 10 月, 北海道札幌市
- 斎藤篤思
  - ・ 氷晶核測定装置の測定精度の検証(その 2), 日本気象学会 2012 年度春季大会, 2012 年 5 月, 茨城県つくば市
  - ・ Re-examination on the performance of Continuous-Flow Diffusion-Chamber type Ice Nucleus Counter, 第 16 回国際雲・降水会議, 2012 年 7 月, ドイツ, ライプツィヒ
  - ・ 氷晶核測定装置の測定精度の検証(その 3), 日本気象学会 2012 年度秋季大会, 2012 年 10 月, 北海道札幌市
- 斉藤和雄
  - ・ 2008 年 8 月 5 日首都圏局地的大雨の雲解像アンサンブル実験, 日本地球惑星科学連合 2012 年度連合大会, 2012 年 5 月, 千葉県千葉市
  - ・ Tokyo metropolitan area convection study (TOMACS) -- A possible future RDP for nowcasting and mesoscale weather forecasting researches--, 3rd WMO/WWRP International Symposium on Nowcasting and Very Short Range Forecasting, 2012 年 8 月, ブラジル, リオデジャネイロ
  - ・ Tokyo metropolitan area convection study (TOMACS), WWRP Working Group on Nowcasting Research (WGNR) meeting, 2012 年 8 月, ブラジル, リオデジャネイロ

- ・ HPCI 戦略プログラム「超高精度メソスケール気象予測の実証」, 日本気象学会 2012 年度秋季大会, 2012 年 10 月, 北海道札幌市
- ・ 2011 年 8 月 26 日首都圏豪雨のアンサンブル実験, 日本気象学会 2012 年度秋季大会, 2012 年 10 月, 北海道札幌市
- ・ Super high-resolution mesoscale weather prediction, CCP2012, 2012 年 10 月, 神戸市
- ・ Ensemble experiment of the 26 Aug 2011 mesoscale convective system, Kick off meeting on WWRP Research and Development Project, 2012 年 10 月, 東京都品川区
- ・ メソスケール顕著気象予測への取り組み, 第 10 回環境研究シンポジウム, 2012 年 11 月, 東京都千代田区
- ・ K-computer project in Japan and super high-accuracy mesoscale weather prediction, Second International Workshop on Nonhydrostatic Numerical Models, 2012 年 11 月, 宮城県仙台市
- ・ Cloud resolving ensemble prediction of a local heavy rainfall event on 26 August 2011 observed by the Tokyo Metropolitan Area Convection Study (TOMACS), Second International Workshop on Nonhydrostatic Numerical Models, 2012 年 11 月, 宮城県仙台市
- ・ Data assimilation experiments with LETKF: the case of Niigata - Fukushima heavy rainfall event, Second International Workshop on Nonhydrostatic Numerical Models, 2012 年 11 月, 宮城県仙台市
- ・ 高精度メソスケール気象予測の実証: 取り組みの現状, 第 2 回 HPCI 戦略プログラム分野 3 シンポジウム, 2012 年 12 月, 東京都渋谷区
- ・ JMA's Regional ATM Calculations for the WMO Technical Task Team on Meteorological Analyses for Fukushima Daiichi Nuclear Power Plant Accident., Special Symposium on the Transport and Diffusion of Contaminants from the Fukushima Dai-Ichi Nuclear Power Plant: Present Status and Future Directions, 2013 年 1 月, 米国, オースティン
- ・ Numerical prediction of mesoscale weather, 7th APEC - Tsukuba International Conference, 2013 年 2 月, 東京都文京区
- ・ Severe Weather Prediction in SPIRE Field 3, AICS International Workshop on Data Assimilation, 2013 年 2 月, 兵庫県神戸市
- ・ Super high-accuracy mesoscale weather prediction in SPIRE Field 3, The 3rd AICS International Symposium, 2013 年 2 月, 兵庫県神戸市
- 齊藤貞夫
  - ・ 局地的大雨をもたらす積乱雲の電気的特性の解明に向けて, 日本気象学会 2012 年度春季大会, 2012 年 5 月, 茨城県つくば市
  - ・ Observation of storm merger and subsequent tornadogenesis over the Kanto Plain in Japan, 第 7 回欧州レーダー気象水文学会議, 2012 年 6 月, フランス, ツールーズ
  - ・ 孤立積乱雲発達時における地上降水の高密度観測, 日本気象学会 2012 年度秋季大会, 2012 年 10 月, 北海道札幌市
- 酒井 哲
  - ・ Water cloud measurement using Raman lidar technique: current understanding and future work, 第 26 回レーザ・レーダ国際会議, 2012 年 6 月, ギリシャ, ポートヘリ
  - ・ 気象研ライダーで観測した成層圏エアロゾルの長期変動 (1982?2012 年), 第 30 回レーザセンシングシンポジウム, 2012 年 9 月, 香川県土庄町
  - ・ GOSAT プロダクト検証用可搬型ライダーによる観測, 第 30 回レーザセンシングシンポジウム, 2012 年 9 月, 香川県土庄町
  - ・ ラマンライダーによる雲水量観測, 日本気象学会 2012 年度秋季大会, 2012 年 10 月, 北海道札幌市
  - ・ ライダーで観測された近年の成層圏エアロゾル増加と気候等への影響, 日本気象学会 2012 年度秋季大会, 2012 年 10 月, 北海道札幌市
  - ・ ラマンライダーによる雲水量測定, 第 38 回リモートセンシングシンポジウム, 2012 年 11 月, 東京都港区
  - ・ 差分吸収法ライダーによる佐賀上空の対流圏オゾン観測, 第 38 回リモートセンシングシンポジウム, 2012 年 11 月, 東京都港区
  - ・ Lauder における地上観測でみるチリ Puyehue 火山噴火後の噴出物の動向について, 第

- 18回大気化学討論会, 2012年11月, 福岡県朝倉市
- 坂本 圭
    - ・ Lidar observation of the 2011 Puyehue volcanic aerosols at Lauder, New Zealand, AGU 2012 Fall Meeting, 2012年12月, 米国, サンフランシスコ
    - ・ Development of a high-resolution Japanese coastal ocean model toward operational monitoring and forecasting, PICES 2012 Annual Meeting, 2012年10月, 広島県広島市
    - ・ Development of a high-resolution Japanese coastal ocean model toward operational monitoring and forecasting, Coastal and Shelf Seas Workshop 2013, 2013年2月, イタリア, レッチェ
    - ・ 次世代日本近海予測モデルMRI.COM-JPNによるあびきの予測可能性, 2013年度日本海洋学会春季大会, 2013年3月, 東京都品川区
  - 櫻木智明
    - ・ TRMM/TMI 輝度温度データを用いた台風強度推定法の改良と誤差検証, 日本気象学会 2012年度秋季大会, 2012年10月, 北海道札幌市
  - 佐々木秀孝
    - ・ 冬季日本海における気団変質と SST の影響, 日本気象学会 2012年度春季大会, 2012年5月, 茨城県つくば市
    - ・ AGCM にネストした NHRCM による温暖化実験－雪水量－, 日本気象学会 2012年度春季大会, 2012年5月, 茨城県つくば市
    - ・ 5 kmメッシュ非静力学地域気候モデルによる地域気候の再現性の検討(宮城県栗原市周辺域を対象として), 日本気象学会 2012年度秋季大会, 2012年10月, 北海道札幌市
    - ・ AGCM にネストした NHRCM による北海道における積雪の将来変化, 日本気象学会 2012年度秋季大会, 2012年10月, 北海道札幌市
    - ・ 日本海上の大気と SST の温度差が冬季降水量に与える影響, 日本気象学会 2012年度秋季大会, 2012年10月, 北海道札幌市
    - ・ Projection of Climate Change around Japan by a Non-hydrostatic Regional Climate Mode, The 2nd International Workshop on CORDEX-East Asia, 2012年11月, 韓国, 済州島
  - 笹野大輔
    - ・ Oxygen decrease in the western Pacific along 165° E, Second International Symposium Effects of Climate Change on the World's Oceans, 2012年5月, 韓国, 麗水
    - ・ Spatial distribution of pCO<sub>2</sub> and pCH<sub>4</sub> in the surface sea water and overlying air in the Arctic Ocean, 第3回極域科学シンポジウム, 2012年11月, 東京都立川市
    - ・ 北極海で観測された表面海水中における二酸化炭素とメタン分布の関連性, 2013年度日本海洋学会春季大会, 2013年3月, 東京都品川区
  - 佐藤英一
    - ・ 2011年8月11日にKuバンドレーダーによって観測された積乱雲群, 日本地球惑星科学連合 2012年度連合大会, 2012年5月, 千葉県千葉市
    - ・ 2010年1月13日に庄内平野を通過した渦状擾乱の構造(第2報), 日本気象学会 2012年度春季大会, 2012年5月, 茨城県つくば市
    - ・ 高頻度・高解像度レーダー用セル認識手法の開発 I (ノイズフィルタリング), 日本気象学会 2012年度春季大会, 2012年5月, 茨城県つくば市
    - ・ 2012年5月6日関東地方の環境場及び竜巻を発生させた擾乱の構造について, 日本気象学会 2012年度秋季大会, 2012年10月, 北海道札幌市
  - 澤 庸介
    - ・ 航空機による連続観測から明らかになった上部対流圏 CO<sub>2</sub>濃度の変動強度－1つの CO<sub>2</sub>濃度観測データはどの程度の空間代表性を持っているか?－, 日本地球惑星科学連合 2012年度連合大会, 2012年5月, 千葉県千葉市
    - ・ Outline of CONTRAIL Project ?Observation of Atmospheric GHGs by Passenger Aircraft, The Atmospheric Tracer Transport Model Intercomparison Project Meeting, 2012年6月, 中国, 南京市
    - ・ 気象研究所鉄塔で観測された CH<sub>4</sub> 濃度の高度別時間変動, 第18回大気化学討論会, 2012年11月, 福岡県朝倉市
  - 柴田 彰
    - ・ Global Sea Surface Temperature Observation by AMSR, 国際リモートセンシング学会 (IGARSS2012), 2012年7月, ドイツ, ミュンヘン
  - 柴田清孝
    - ・ 北半球秋季における成層圏 QBO と対流圏循環との関係, 日本気象学会 2012年度春季大会, 2012年5月, 茨城県つくば市
    - ・ 大気微量成分のデータ同化システムの開発, 日本気象学会 2012年度秋季大会, 2012年10

- 月, 北海道札幌市
- ・ 温暖化とオゾン回復の将来予測における成層圏突然昇温のトレンド: 2100年までの化学気候モデルシミュレーション, 日本気象学会 2012年度秋季大会, 2012年10月, 北海道札幌市
  - ・ 赤道成層圏準二年周期振動の季節同期に関する診断解析: JRA/JCDAS 再解析データ・MRI CCM データの結果, 日本気象学会 2012年度秋季大会, 2012年10月, 北海道札幌市
- 小司禎教
- ・ GNSS を用いた東京湾周辺の水蒸気変動解析, 平成 24 年度測位航法学会全国大会, 2012年4月, 東京都港区
  - ・ 国土地理院の GPS 観測網を用いた水蒸気非一様性の解析, 日本地球惑星科学連合 2012年度連合大会, 2012年5月, 千葉県千葉市
  - ・ GNSS 観測を用いた東京湾周辺夏季の水蒸気変動解析, 日本気象学会 2012 年度春季大会, 2012年5月, 茨城県つくば市
  - ・ GPS 可降水量の高層ゾンデ観測との長期比較(序報), 日本気象学会 2012 年度春季大会, 2012年5月, 茨城県つくば市
  - ・ GPS 気象学, 平成 24 年度高等測量研修, 2012年7月, 東京都小平市
  - ・ 2012年5月6日のつくば市周辺 GPS の解析, 日本気象学会 2012年度秋季大会, 2012年10月, 北海道札幌市
  - ・ 気象庁海洋気象観測船による水蒸気解析のための GNSS 観測実験, GPS/GNSS シンポジウム 2012, 2012年10月, 東京都江東区
  - ・ Retrieval of Water Vapor Anisotropy using the Japanese Nationwide GPS Array and its Potential for Monitoring of Convective Precipitation, AGU 2012 Fall Meeting, 2012年12月, 米国, サンフランシスコ
  - ・ The impact of data assimilation of ground-based GPS precipitable water vapor to numerical weather prediction model on estimation of ray-traced atmospheric slant delays, AGU 2012 Fall Meeting, 2012年12月, 米国, サンフランシスコ
  - ・ International Collaboration in the field of GNSS-Meteorology and Climate Monitoring, AGU 2012 Fall Meeting, 2012年12月, 米国, サンフランシスコ
  - ・ North Kanto Tornadoes in Japan on May 6, 2012, Workshop on Tornado Disaster Risk Reduction in Bangladesh, 2013年1月, バングラデシュ
  - ・ GPS による水蒸気非一様性の解析, 第 225 回生存圏シンポジウム「衛星測位データの有効活用に関する検討ワークショップ」, 2013年2月, 東京都品川区
  - ・ 精密衛星測位を用いた全球可降水量の長期解析, 生存圏ミッションシンポジウム, 2013年3月, 京都府宇治市
  - ・ 東京周辺の夏季可降水量、平均場と局地的豪雨時の比較, 「気候変動に伴う極端気象に強い都市創り」課題1研究集会, 2013年3月, 東京都
- 新藤永樹
- ・ The Madden-Julian Oscillation in the MRI-AGCM., 1st Pan-Global Atmosphere System Studies (GASS) Conference, 2012年9月, アメリカ, コロラド
- 新堀敏基
- ・ 2011年霧島山(新燃岳)噴火に伴う量的降灰予測—気象レーダーにより観測された噴煙エコー頂高度の利用—, 日本気象学会 2012年度春季大会, 2012年5月, 茨城県つくば市
  - ・ 富士山噴火を想定した降灰シミュレーション, 第 29 回つくば火山学セミナー「3.11 後の火山活動～富士山の最近の活動を中心に～」, 2012年8月, 茨城県つくば市
  - ・ 移流拡散モデルによる降下火山礫予測, 日本火山学会 2012年度秋季大会, 2012年10月, 長野県御代田町
  - ・ 移流拡散モデルによる火山礫の落下シミュレーション, 地震研共同利用研究集会「火山現象のダイナミクス・素過程研究」, 2012年12月, 東京都文京区
- 清野直子
- ・ 2011年夏季の東京における短時間強雨について—発生状況と再現実験—, 日本気象学会 2012年度春季大会, 2012年5月, 茨城県つくば市
  - ・ Radio sonde observation in TOMACS 2011, 8th International Conference on Urban Climates, 2012年8月, アイルランド, ダブリン
  - ・ Impact of urbanization on precipitation in the Tokyo area: Numerical simulation for summer cases, 8th International Conference on Urban Climates, 2012年8月, アイルランド, ダブリン
  - ・ 首都圏の夏季降水に対する都市の効果—NHM による感度実験—, 日本気象学会 2012年

- 度秋季大会, 2012年10月, 北海道札幌市
- 関山 剛
- ・ アンサンブル・カルマン・フィルタによる CALIPSO エアロゾル観測のデータ同化, 日本気象学会 2012年度秋季大会, 2012年10月, 北海道札幌市
  - ・ Ensemble Simulation of Atmospheric Dispersion of Radionuclides During the Fukushima Nuclear Accident, 93th AMS Annual Meeting, 2013年1月, 米国, オースティン
  - ・ A simulation study of the ensemble-based data assimilation of satellite-borne lidar aerosol observations, 93th AMS Annual Meeting, 2013年1月, 米国, オースティン
  - ・ Data Assimilation of Lidar Aerosol Observations, AICS International Workshop on Data Assimilation, 2013年2月, 兵庫県神戸市
- 瀬古 弘
- ・ 局地豪雨を引き起こす収束の効果を調べる観測システムシミュレーション実験, 日本地球惑星科学連合 2012年度連合大会, 2012年5月, 千葉県千葉市
  - ・ LETKF ネストシステムで再現した岡崎豪雨, 日本地球惑星科学連合 2012年度連合大会, 2012年5月, 千葉県千葉市
  - ・ 2010年10月13日に関東地方で発生した雷雨の同化実験, 日本気象学会 2012年度春季大会, 2012年5月, 茨城県つくば市
  - ・ 準天頂衛星の水蒸気データの観測システムシミュレーション実験, 日本気象学会 2012年度春季大会, 2012年5月, 茨城県つくば市
  - ・ LETKF ネストシステムを用いた同化実験, 日本気象学会 2012年度秋季大会, 2012年10月, 北海道札幌市
  - ・ LETKF ネストシステムを用いたシーロメータの後方散乱データやレーダの位相データの同化実験(序報), 日本気象学会 2012年度秋季大会, 2012年10月, 北海道札幌市
  - ・ Data assimilation on convective systems, -Developments of Nested LETKF system-, Kick off meeting on WWRP Research and Development Project proposal on TOMACS, 2012年10月, 東京都品川区
  - ・ Data assimilation on convective systems, -Developments of Nested LETKF system-, 2nd International Workshop on Nonhydrostatic Numerical Model, 2012年11月, 宮城県仙台市
  - ・ Development of Data Assimilation Methods for Ceilometer's Cloud-base Height Data and Doppler Radar's Refractivity Data, 2nd International Workshop on Nonhydrostatic Numerical Model, 2012年11月, 宮城県仙台市
  - ・ Development of a Two-way Nested LETKF System for Cloud Resolving Model. 第3回データ同化ワークショップ, 2013年1月, 東京都立川市
  - ・ Cloud-resolving Ensemble Forecasts by using a Two-way Nested-LETKF, Third AICS International Symposium, 2013年2月, 兵庫県神戸市
  - ・ Cloud-resolving Ensemble Forecasts by using a Two-way Nested-LETKF, AICS International Workshop on Data Assimilation, 2013年2月, 兵庫県神戸市
- 高木朗充
- ・ 画像解析を用いた新燃岳における噴火規模の即時的な推定の試み, 日本地球惑星科学連合 2012年大会, 2012年5月, 千葉県千葉市
  - ・ 爆発的噴火に伴って飛散する火山岩塊の到達距離と空振振幅の関係, 日本火山学会 2012年度秋季大会, 2012年10月, 長野県御代田町
- 高藪 出
- ・ マルチモデル力学的ダウンスケールを用いた温暖化時の日本の地上気温変化とその不確実性, 日本気象学会 2012年度秋季大会, 2012年10月, 北海道札幌市
- 田尻拓也
- ・ 広範なエアロゾル種の雲核・氷晶核能に関する研究(序報), 日本気象学会 2012年度春季大会, 2012年5月, 茨城県つくば市
  - ・ Laboratory studies of ice formation by soot and mineral dust particles, 第16回国際雲・降水会議, 2012年7月, ドイツ, ライプツィヒ
  - ・ MRI 雲生成チェンバーによるエアロゾルの間接効果に関する実験的研究(その2), 第29回エアロゾル科学・技術研究討論会, 2012年8月, 福岡県北九州市
  - ・ 広範なエアロゾル種の雲核・氷晶核能に関する研究(その2), 日本気象学会 2012年度秋季大会, 2012年10月, 北海道札幌市
  - ・ バイオエアロゾルの雲核・氷晶核能に関する雲生成チェンバー実験, 第7回大気バイオエアロゾルシンポジウム, 2013年2月, 滋賀県彦根市



- 田中泰宙
- Current status and updates of the aerosol forecast in Japan Meteorological Agency, 4th. ICAP Workshop: Aerosol Emission and Removal Processes, 2012年5月, イタリア, フラスカーティ
  - Inverse estimation of the emission of radioactive materials from Fukushima, 4th. ICAP Workshop: Aerosol Emission and Removal Processes Removal Processes, 2012年5月, イタリア, フラスカーティ
  - Numerical simulation of atmospheric transport of radionuclides in Meteorological Research Institute, 日本地球惑星科学連合2012年度連合大会, 2012年5月, 千葉県千葉市
  - 気候モデルによる黒色炭素エアロゾル削減の有効性評価のための感度実験, 日本気象学会2012年度春季大会, 2012年5月, 茨城県つくば市
  - 全球エアロゾルモデルによるBC削減の有効性評価～気象研究所での全球モデル研究の進捗～, H24年度環境省推進費アドバイザリーボード会合, 2012年6月, 東京都
  - 放射性エアロゾルの拡散シミュレーションの現状, 第29回エアロゾル科学・技術研究討論会, 2012年8月, 福岡県北九州市
  - 20世紀再現実験による吸収性エアロゾルによる積雪汚染, 日本気象学会2012年度秋季大会, 2012年10月, 北海道札幌市
  - 気象研究所気候モデルMRI-CGCM3のT2Kへの移植:性能評価と火山エアロゾルの予備実験, 第4回「学際計算科学による新たな知の発見・統合・創出」シンポジウム平成24年度学際共同利用成果報告会, 2012年10月, 茨城県つくば市
  - A numerical study of the effect of frozen soil on dust emission during an Asian dust event in December 2009, AGU 2012 Fall Meeting, 2012年12月, 米国, サンフランシスコ
  - Numerical analysis of the global transport of radionuclides from Fukushima Dai-ichi nuclear power plant accident, 93th AMS Annual Meeting, 2013年1月, 米国, オースタイン
  - 全球シミュレーションによるダスト変動, 「風送ダストに関する最近の話題と今後の展望」, 2013年1月, 福岡県春日市
  - 気象庁黄砂予報モデルMASINGAR, 平成24年度第9回黄砂セミナー, 2013年2月, 鳥取県鳥取市
- 津口裕茂
- 台風第15号の遠隔で発生した東海地方の大雨, 日本気象学会2012年度春季大会, 2012年5月, 茨城県つくば市
  - 集中豪雨事例の客観的な抽出と環境場の統計解析, 日本気象学会2012年度秋季大会, 2012年10月, 北海道札幌市
- 辻野博之
- 日本近海高解像度モデルにおける混合層とモード水形成, 日本海洋学会2012年度秋季大会, 2012年9月, 静岡県静岡市
  - Effects of large-scale wind variation on the Kuroshio path south of Japan in a 60-year historical GCM simulation, PICES-2012, 2012年10月, 広島県広島市
  - 気象研究所における海洋モデル開発の現状と今後の方向性について, 日本海洋学会2013年度春季大会, 2013年3月, 東京都港区
- 対馬弘晃
- 沖合津波観測点配置の違いが近地津波の予測精度に与える影響の評価, 日本地球惑星科学連合2012年連合大会, 2012年5月, 千葉県千葉市
  - Effect of offshore tsunami station array configuration on accuracy of near-field tsunami forecast, The Asia Oceania Geosciences Society (AOGS) and the American Geophysical Union (AGU), 2012年8月, シンガポール
  - Real-time tsunami forecast of near-field earthquakes using offshore tsunami data, G-COE Symposium 2012, 2012年9月, 宮城県仙台市
  - tFISH/RAPiD: 沖合津波・陸上GPSデータの統合解析による近地津波の即時予測手法の開発, 日本地震学会2012年度秋季大会, 2012年10月, 北海道函館市
  - 震源域直上の自己浮上式海底水圧計の津波記録からみた2011年東北地方太平洋沖地震の津波波源, 日本地震学会2012年度秋季大会, 2012年10月, 北海道函館市
  - Real-time tsunami forecast of near-field earthquakes using offshore tsunami data, East-Asia Earthquake Seminar 2012, 2012年10月, 韓国, 済州島

- ・ Real-time tsunami forecast of near-field earthquakes using offshore tsunami data, French-Japanese Seminar on Earthquakes and Tsunamis, 2012年11月, 東京都港区
- ・ 沖合津波観測点配置の違いが逆解析に基づく近地津波予測の精度に与える影響, 第59回海岸工学講演会, 2012年11月, 広島県広島市
- ・ Near-field tsunami forecasting using offshore tsunami data from the 2011 Tohoku earthquake, 2012 AGU Fall Meeting, 2012年12月, 米国, サンフランシスコ
- 坪井一寛 　・ 南鳥島に飛行する C-130H 輸送機で観測された温室効果ガスの濃度変動, 日本地球惑星科学連合 2012 年度連合大会, 2012 年 5 月, 千葉県千葉市
- ・ 南鳥島における温室効果ガスモニタリング強化のための共同観測計画, 第 18 回大気化学討論会, 2012 年 11 月, 福岡県朝倉市
- 露木 義 　・ 決定論的予測可能性の必要条件と変分法データ同化, 日本気象学会 2012 年度春季大会, 2012 年 5 月, 茨城県つくば市
- ・ Deterministic predictability of the most probable state and reformulation of variational predictability, AICS International Workshop on Data Assimilation, 2013 年 2 月, 兵庫県神戸市
- ・ メソ対流系のデータ同化の課題, 第 3 回超高精度メソスケール気象予測研究会, 2013 年 3 月, 兵庫県神戸市
- 出牛 真 　・ 成層圏オゾンのデータ同化とハインドキャスト実験, 日本気象学会 2012 年度秋季大会, 2012 年 10 月, 北海道札幌市
- ・ Evaluation of the effects of stratospheric ozone and related chemical species assimilation, and their impacts on the predictability of ozone, American Geophysical Union's 2012 annual Fall Meeting, 2012 年 12 月, 米国, サンフランシスコ
- 徳野正己 　・ 2011 年台風第 17 号のフィリピン上陸時の雲の特徴, 日本気象学会 2012 年度春季大会, 2012 年 5 月, 茨城県つくば市
- 豊田隆寛 　・ 気象研全球海洋モデルにおける海氷データ同化について, 第 16 回データ同化夏の学校, 2012 年 8 月, 青森県むつ市
- ・ Mixed-Layer Depth Intercomparison, 海洋再解析と大気海洋間フラックスの評価に関するワークショップ, 2012 年 11 月, 米国, ウズホル市
- ・ Assimilation of Sea-ice concentration data to an ocean-sea ice model in Meteorological Research Institute, 第 1 回海氷データ同化研究会, 2013 年 1 月, 神奈川県横浜市
- 永井智広 　・ 1.6  $\mu$  m 差分吸収ライダーによる CO<sub>2</sub> 濃度鉛直分布の高精度観測 (2), 日本気象学会 2012 年度春季大会, 2012 年 5 月, 茨城県つくば市
- ・ A Direct Detection 1.6  $\mu$  m DIAL with Three Wavelengths for High Accurate Measurements of Vertical CO<sub>2</sub> Profiles in the Troposphere, 第 26 回国際レーザーライダー会議, 2012 年 6 月, ギリシャ, ポートヘリ
- ・ 数値モデルで予測した対流圏オゾンとライダー観測との比較—対流圏オゾン監視予測技術の向上に向けて—, 第 30 回レーザーセンシングシンポジウム, 2012 年 9 月, 香川県小豆郡土庄町
- ・ C-10 1.6  $\mu$  m 直接検波 DIAL による CO<sub>2</sub> 濃度の垂直・水平分布観測, 第 30 回レーザーセンシングシンポジウム, 2012 年 9 月, 香川県小豆郡土庄町
- ・ Web-base Data Acquisition and Management System for GOSAT Validation Lidar Data Analysis, SPIE Remote Sensing, 2012 年 9 月, 英国, エジンバラ市
- ・ 1.6  $\mu$  m 差分吸収ライダーによる CO<sub>2</sub> 濃度の鉛直・水平分布の観測, 日本気象学会 2012 年度秋季大会, 2012 年 10 月, 北海道札幌市
- ・ Nd:YAG レーザーを用いた二酸化窒素観測用ライダーの開発(II), 日本気象学会 2012 年度秋季大会, 2012 年 10 月, 北海道札幌市
- ・ Observation of aerosol parameters at Saga using GOSAT product validation lidar, 第 8 回アジア-パシフィックリモートセンシング会議, 2012 年 10 月, 京都府京都市
- ・ 1.6  $\mu$  m 差分吸収ライダーによる大気中の CO<sub>2</sub> 濃度分布観測, 第 38 回リモートセンシングシンポジウム, 2012 年 11 月, 東京都港区
- ・ リモートセンシングによる下部対流圏オゾン導出の試み—航空機からの検証実験, 第 18 回大気化学討論会, 2012 年 11 月, 福岡県朝倉市
- ・ Extended validation of the GOSAT-observed CO<sub>2</sub> and CH<sub>4</sub> at TCCON sites with

- co-located aerosol profiling, AGU 2012 Fall Meeting, 2012年12月, 米国, サンフランシスコ
- 仲江川敏之
- 6つの衛星ベース全球土地被覆データセットの水関連土地被覆比較, 日本気象学会 2012年度春季大会, 2012年5月, 茨城県つくば市
  - 過去1000年に見られる太陽活動によって引き起こされたグリーンランド気温変動の北半球傾向からのずれ, 日本気象学会 2012年度春季大会, 2012年5月, 茨城県つくば市
  - 全球大気全球モデルを用いた中米地域の下層ジェットと水蒸気輸送の将来予測変化, 日本気象学会 2012年度秋季大会, 2012年10月, 北海道札幌市
- 中野英之
- 冷水渦によるトレーサー輸送, 日本海洋学会 2012年度秋季大会, 2012年9月, 静岡県静岡市
  - Tracer transport by a cold-core ring pinched-off from the Kuroshio Extension in an eddy-resolving ocean general circulation model, AGU 2012 Fall Meeting, 2012年12月, 米国, サンフランシスコ
- 南雲信宏
- NHMにおける境界層過程の解像度依存性の検証, 日本気象学会 2012年度春季大会, 2012年5月, 茨城県つくば市
  - 2005年4月10日に札幌で長時間継続した凍雨の形成機構, 日本気象学会 2012年度秋季大会, 2012年10月, 北海道札幌市
  - Verification of the resolution dependence of the atmospheric boundary layer process by NHM., Second International Workshop on Nonhydrostatic Numerical Models, 2012年11月, 宮城県仙台市
- 丹羽洋介
- C-130H輸送機で観測された自由対流圏中における温室効果ガスの季節変動, 日本地球惑星科学連合 2012年大会, 2012年5月, 千葉県千葉市
  - Atmospheric CO<sub>2</sub> inversion for 2006-2008 using CONTRAIL data, TransCom Meeting 2012, 2012年6月, 中国, 南京市
  - CO<sub>2</sub>逆解析のためのNICAM-4D-Varの開発, 第18回大気化学討論会, 2012年11月, 福岡県朝倉市
- 庭野匡思
- 積雪不純物による融雪時期の変化が土壌の物理状態に与える影響, 日本気象学会 2012年度春季大会, 2012年5月, 茨城県つくば市
  - SIGMAプロジェクト2012年グリーンランド集中観測期間におけるSite-A積雪状態の再現実験, グリーンランド氷床の質量変化と全球気候変動への影響に関する研究集会, 2012年11月, 北海道札幌市
- 萩野谷成徳
- チベット高原ナム湖畔の気象観測, 日本気象学会 2012年度春季大会, 2012年5月, 茨城県つくば市
  - チベット高原ナム湖畔の気象観測(2), 日本気象学会 2012年度秋季大会, 2012年10月, 北海道札幌市
- 橋本明弘
- 地上発煙装置による雲シーディングに関する数値実験, 日本気象学会 2012年度春季大会, 2012年5月, 茨城県つくば市
  - A numerical modelling study for the issues on the planned and inadvertent weather modification in Japan, 第16回国際雲・降水会議, 2012年8月, ドイツ, ライプツィヒ
  - ヨウ化銀を用いた地上からの雲シーディングに関する数値実験, 第29回エアロゾル科学・技術研究討論会, 2012年8月, 福岡県北九州市
  - 多次元ビン法微物理モデルを利用したバルク法微物理モデルの開発・改良, 日本気象学会 2012年度秋季大会, 2012年10月, 北海道札幌市
  - JMANHMを用いた降灰再現実験:2011年1月26-27日新燃岳噴火, 日本気象学会 2012年度秋季大会, 2012年10月, 北海道札幌市
  - 霧島山新燃岳噴火に伴う火山灰輸送の数値実験(その3), 日本火山学会 2012年度秋季大会, 2012年10月, 長野県御代田町
  - Development of bulk microphysics parameterization based on multi-dimensional bin microphysics model, 第2回非静力学モデルに関する国際ワークショップ, 2012年11月, 宮城県仙台市
  - 新燃岳 2011年1月26-27日噴火にともなう広域火山灰輸送の数値実験, 地震研共同利用研究集会「火山現象のダイナミクス・素過程研究」, 2012年12月, 東京都文京区

- 花房瑞樹
  - ・ Development of cloud resolving model involving multi-dimensional bin-microphysics, 第3回超高精度メソスケール気象予測研究会, 2013年3月, 兵庫県神戸市
  - ・ 高解像度日本域気候モデルによる局地風の再現性と将来変化～山形県清川だしの例～, 日本気象学会 2012年度春季大会, 2012年5月, 茨城県つくば市
  - ・ AGCMにネストしたNHRCMの降水量バイアス補正, 日本気象学会 2012年度秋季大会, 2012年10月, 北海道札幌市
- 林 修吾
  - ・ セルトラックされた雷雲にみられるレーダーエコーの統計的特徴, 日本気象学会 2012年度春季大会, 2012年5月, 茨城県つくば市
  - ・ 高解像度モデルによる熱雷(夏季不安定性降水)の再現性, 日本気象学会 2012年度春季大会, 2012年5月, 茨城県つくば市
  - ・ 高解像度モデルによる熱雷(夏季不安定性降水)の再現性(その2), 日本気象学会 2012年度秋季大会, 2012年10月, 北海道札幌市
  - ・ Verification of predictability of summer thunderstorm simulation using radar reflectivity., Second International Workshop on Nonhydrostatic Numerical Models, 2012年11月, 宮城県仙台市
  - ・ Statistical Analysis of Temporal and Spatial Distribution of Cloud-to-Ground Lightning in Japan from 2002 to 2008, 93th AMS Annual Meeting, 2013年1月, 米国, オースティン
- 林 豊
  - ・ Research for improvement of tsunami warning of Japan after the 2011 Off the Pacific Coast of Tohoku Earthquake, AOGS and AGU WPGM, 2012年8月, シンガポール,
  - ・ Tsunami source area of the 2011 off the Pacific coast of Tohoku Earthquake determined from tsunami arrival times at offshore observation stations and its real-time detectability, French-Japanese Seminar on Earthquakes and Tsunamis, 2012年11月, 東京都港区
  - ・ Problems on tsunami warnings revealed by the Great East Japan Earthquake and JMA's action for their solution, The Tenth International Workshop on Coastal Disaster Prevention and the First Japan-Chile Joint Workshop on Tsunami Disaster Mitigation, 2012年12月, チリ, サンチャゴ
- 林元直樹
  - ・ 緊急地震速報に DONET を活用するためのマグニチュード補正の検討, 日本地球惑星科学連合 2012年度連合大会, 2012年5月, 千葉県千葉市
  - ・ 東南海 OBS と DONET における緊急地震速報の単独観測点処理の適用, 日本地震学会 2012年度秋季大会, 2012年10月, 北海道函館市
  - ・ 東南海 OBS と DONET への緊急地震速報の B- $\Delta$ 法・主成分分析法の適用, 日本地震工学会年次大会 2012, 2012年11月, 東京都渋谷区
  - ・ 東南海 OBS と DONET への緊急地震速報の単独観測点処理の適用, 平成 24 年度東京大学地震研究所共同利用研究集会「地震動の即時予測と防災に向けた情報の活用」, 2013年1月, 東京都文京区
- 平田賢治
  - ・ 近地津波の沖合観測における諸問題, 日本地球惑星科学連合大会 2012年連合大会, 2012年5月, 千葉県千葉市
  - ・ 自己浮上式海底地震計を用いた潮岬沖フィリピン海プレート内部の背景的微小地震活動, 日本地球惑星科学連合 2012年連合大会, 2012年5月, 千葉県千葉市.
  - ・ A Controversy over Source Model for the Huge Tsunami Generation off Northwest Sumatra During the 2004 Sumatra-Andaman Earthquake, Joint Assembly of the Asia Oceania Geosciences Society (AOGS) and the American Geophysical Union's (AGU) Western Pacific Geophysics Meeting, 2012年8月, シンガポール
  - ・ 自己浮上式海底地震計を用いた潮岬沖フィリピン海プレート内部の背景的微小地震活動 (その2), 日本地震学会 2012年度秋季大会, 2012年10月, 北海道函館市
- 平原幹俊
  - ・ 全球熱塩循環において南大洋の果たす役割, 九州大学応用力学研究所共同利用研究「海洋大循環の力学」研究集会, 2012年11月, 大分県九重町
- 弘瀬冬樹
  - ・ 南海トラフ沿い巨大地震の複雑な発生様式の再現を目指して(2), 日本地球惑星科学連合 2012年大会, 2012年5月, 千葉県千葉市
  - ・ 房総半島沖で繰り返すスロースリップと b 値の時間変化との関係, 日本地球惑星科学連合 2012年大会, 2012年5月, 千葉県千葉市

- ・ MGR モデルによる地震発生予測, 研究集会 地震活動の評価に基づく地震発生予測システムー東北地方太平洋沖地震前後の地震発生予測ー, 2012年7月, 東京
- ・ 南海トラフの地震発生シミュレーション, 南海トラフ沿いの大規模地震の予測可能性に関する調査部会, 2012年9月, 東京
- ・ 大地震前に現れる G-R 則からの逸脱について~その2~, 日本地震学会 2012年度秋季大会, 2012年10月, 北海道函館市
- ・ 四国中央構造線断層帯の活動と 1605年慶長津波地震との関係, 日本地震学会 2012年度秋季大会, 2012年10月, 北海道函館市
- 藤井陽介
  - ・ Activity toward coupled data assimilation in JMA/MRI, Coupled Data Assimilation Workshop, 2012年9月, 英国, レディン市
  - ・ Evaluation of Argo float impacts on the ocean data assimilation system in JMA/MRI, 4th Argo Science Workshop, 2012年9月, イタリア, ベニス市
  - ・ Intercomparison of data-free and data-assimilated ocean simulations with a common ocean model forced by CORE II data, 海洋再解析と大気海洋間フラックスの評価に関するワークショップ, 2012年11月, 米国, ウッズホール市
  - ・ Pathways of the North Pacific Intermediate Water identified through the tangent linear and adjoint models of an OGCM, 第3回データ同化ワークショップ, 2013年1月, 東京都立川市
  - ・ 曳航式CTDで観測された南太平洋熱帯水(SPTW)とバリエイヤー, JAMSTEC熱帯気候変動研究プログラムゲストセミナー, 2013年1月, 神奈川県横須賀市
  - ・ 日本沿岸海況監視予測システムで利用される4次元変分法同化について, 平成24年度海洋気象技術検討会, 2013年2月, 東京都千代田区
  - ・ 海洋大循環モデルとそのアジョイントコードを用いたNPIWの水塊追跡, 2013年度日本海洋学会春季大会, 2013年3月, 東京都品川区
  - ・ 超高速計算機を利用した大規模データ同化・アジョイントシステムの可能性, 2013年度日本海洋学会春季大会, 2013年3月, 東京都品川区
- 藤部文昭
  - ・ 日本における短時間極端降水の経年変化, 日本気象学会 2012年度春季大会, 2012年5月, 茨城県つくば市
  - ・ 暑熱(熱中症)による国内死者数と夏季気温の長期変動, 日本気象学会 2012年度秋季大会, 2012年10月, 北海道札幌市
  - ・ 観測データからみる極端な気象現象, 第10回環境研究シンポジウム, 2012年11月, 東京都千代田区
- 保坂征宏
  - ・ 陸面モデル HAL の開発, 日本気象学会 2012年度秋季大会, 2012年10月, 札幌市
  - ・ MRI Land Surface Scheme HAL, 第3回 国際北極研究所シンポジウム, 2013年1月, 東京都江東区
- 干場充之
  - ・ 2011年東北地方太平洋沖地震の強震動と地震動災害 一趣旨説明にかえて一, 日本地球惑星科学連合 2012年度連合大会, 2012年5月, 千葉市
  - ・ リアルタイムモニタリングを用いた地震動の予測 ーリアルタイム地震動予測, 日本地球惑星科学連合 2012年度連合大会, 2012年5月, 千葉県千葉市
  - ・ 自然科学としての地震学から防災の現場へ, 日本地震学会 2012年夏の学校, 2012年9月, 茨城県つくば市
  - ・ 波動伝播に基づく実時間地震動予測を目指して-データ同化と実時間サイト補正による時間発展型の予測-, 東京地震研究所共同利用研究集会「不均質構造における波動伝播の物理学の深化-理論・実験・観測・シミュレーションからの複合的アプローチ-, 2012年9月, 東京都文京区
  - ・ Expectation of ground motion in Earthquake Early Warning using real time monitoring of wavefield- a method without information of hypocenter and magnitude -, 第15回世界地震工学会, 2012年9月, ポルトガル, リスボン
  - ・ Feedback about Earthquake Early Warning : Questionnaire survey after the 2011 Tohoku Earthquake, REAKT first annual meeting (リアルタイム地震減災プロジェクト 第一年会次大会), 2012年10月, ドイツ, ポツダム市
  - ・ 実時間地震動予測ーデータ同化と実時間サイト補正による時間発展型の予測ー, 日本地

- 震学会 2012 年度秋季大会, 2012 年 10 月, 北海道函館市
- ・ 実時間地震動予測を目指して ーデータ同化と実時間サイト補正による時間発展型の予測ー, 日本地震工学会 2012 年度大会, 2012 年 11 月, 東京都渋谷区代々木
  - ・ Real-time prediction of earthquake ground motion- time evolutionary prediction and real-time correction of site amplification factor -, The 2nd International workshop on seismic observation in deepborehole and its application (和訳) 深井戸での地震観測とその利活用に関する第 2 回国際ワークショップ, 2012 年 11 月, 新潟県柏崎市
  - ・ Real-time Prediction of Earthquake Ground Motion : Time evolutionary prediction using data assimilation and real-time correction of site amplification factors, AGU 2012 Fall Meeting, 2012 年 12 月, 米国, サンフランシスコ
  - ・ データ同化, 実時間サイト補正, 伝播理論による時間発展型の地震動予測, 平成 24 年度東京大学地震研究所共同利用研究集会, 2013 年 1 月, 東京都
  - ・ 地盤増幅特性評価に基づく実時間地震動予測, 平成 24 年度京都大学防災研究所研究発表講演会, 2013 年 2 月, 京都府宇治市
- 前田憲二
- ・ 気象庁の津波警報改善のための研究開発, 日本地球惑星科学連合 2012 年度連合大会, 2012 年 5 月, 千葉県千葉市
  - ・ 前震の経験則に基づく地震発生予測ー東北地方太平洋沖地震とその後の地震活動への適用ー, 日本地震学会 2012 年度秋季大会, 2012 年 10 月, 北海道函館市
- 眞木貴史
- ・ 福島第 1 原子力発電所から放出された放射性物質の逆解析による推定, 日本地球惑星科学連合 2012 年度連合大会, 2012 年 5 月, 千葉県千葉市
  - ・ 衛星観測データを用いた炭素循環解析, 日本気象学会 2012 年度春季大会, 2012 年 5 月, 茨城県つくば市
  - ・ 複数の衛星観測データを用いた炭素循環解析, 日本気象学会 2012 年度秋季大会, 2012 年 10 月, 北海道札幌市
  - ・ 逆解析を用いた 2008、2009 年における黄砂放出量解析, 日本気象学会 2012 年度秋季大会, 2012 年 10 月, 北海道札幌市
  - ・ Radioactive Nuclei Emission Analysis from Fukushima Dai-ichi Nuclear Power Plant by Inverse Model, 93th AMS Annual Meeting, 2013 年 1 月, 米国, オースティン
- 益子 涉
- ・ 2011 年 11 月 18 日に徳之島で発生した竜巻の環境場と積乱雲の特徴, 日本気象学会 2012 年度春季大会, 2012 年 5 月, 茨城県つくば市
  - ・ 2012 年 5 月 6 日に発生したつくば竜巻の数値シミュレーション, 日本気象学会 2012 年度秋季大会, 2012 年 10 月, 北海道札幌市
  - ・ Numerical Simulations of Supercell Tornadogenesis: The Structure and Evolution of Vortex Lines within Low-Level Mesocyclones and Tornadoes. 26th Conference on Severe Local Storms, 2012 年 11 月, 米国, ナッシュビル
  - ・ 2012 年 5 月 6 日に発生したつくば竜巻の超高解像度シミュレーション. 第 3 回超高精度メソスケール気象予測研究会, 2013 年 3 月, 兵庫県神戸市
  - ・ 気象モデルを用いた事例解析. 「太平洋岸に竜巻をもたらすシビアストーム」に関する研究会, 2013 年 3 月, 京都
- 増田一彦
- ・ 非球形粒子の赤外域での吸収・散乱特性, 日本気象学会 2012 年度春季大会, 2012 年 5 月, 茨城県つくば市
  - ・ 衛星赤外観測による鉱物粒子の検出, 日本気象学会 2012 年度秋季大会, 2012 年 10 月, 北海道札幌市
- 松枝秀和
- ・ 定期航空機観測による高度 10km におけるメタン濃度の長期変動, 日本地球惑星科学連合 2012 年度連合大会, 2012 年 5 月, 千葉県千葉市
- 馬淵和雄
- ・ Stage 0.5 simulation results of BAIM2 for KBU and Tongyu, The 3rd International Workshop on Asian Dryland Model Intercomparison Project (ADMIP), 2012 年 5 月, 米国, コロラド州 ラブランド
  - ・ 気候モデルと地球観測衛星プロダクトの相互検証, 日本気象学会 2012 年度春季大会, 2012 年 5 月, 茨城県つくば市
  - ・ Possibility of mutual verification between satellite products and climate model simulation results, SPIE Asia-Pacific Remote Sensing 2012, 2012 年 11 月, 京都府京都市

- ・ 気候モデルを利用した GCOM-C1 全球蒸発散推定手法精度検証に向けての取組, 平成 24 年度日本リモートセンシング学会九州支部研究発表会, 2013 年 1 月, 佐賀県佐賀市,
- ・ Mutual verification between satellite products and climate model products, 平成 24 年度地球環境観測ミッション合同 P I ワークショップ, 2013 年 2 月, 東京
- ・ 気候モデル数値実験結果による衛星プロダクト導出アルゴリズムの検証, 第 15 回 環境リモートセンシングシンポジウム, 2013 年 2 月, 千葉県千葉市
- 水田 亮
  - ・ CMIP5 マルチモデルにおける温暖化時の冬季の強い低気圧の増加, 日本気象学会 2012 年度秋季大会, 2012 年 10 月, 北海道札幌市
  - ・ CMIP5 マルチモデルにおける温暖化時の冬季の強い低気圧の増加, 週間及び 1 か月予報における顕著現象の予測可能性, 2012 年 11 月, 京都府宇治市
  - ・ Intensification of Extratropical Cyclones associated with the Polar Jet Change in the CMIP5 Global Warming Projections, 93th AMS Annual Meeting, 2013 年 1 月, 米国, オースティン
- 武藤大介
  - ・ 長周期地震動の面的分布の即時把握について, 日本地震学会 2012 年度秋季大会, 2012 年 10 月, 北海道函館市
- 村上正隆
  - ・ 多摩川上流域を対象とした人工降雨研究—概要—, 日本気象学会 2012 年度春季大会, 2012 年 5 月, 茨城県つくば市
  - ・ VALIDATION OF MRI NHM WITH AIRCRAFT AND GROUND-BASED OBSERVATIONS OF OROGRAPHIC SNOW CLOUDS, 第 8 回 WMO 国際雲モデリングに関するワークショップ, 2012 年 7 月, ポーランド, ワルシャワ
  - ・ EFFECTIVENESS OF ASIAN DUST PARTICLES AS ICE NUCLEI IN OROGRAPHIC SNOW CLOUDS, 第 16 回 国際雲・降水会議, 2012 年 8 月, ドイツ, ライプチヒ
  - ・ 暖候期高知上空におけるエアロゾル粒径分布および雲核活性化スペクトルの気団特性, 第 29 回エアロゾル科学・技術研究討論会, 2012 年 8 月, 福岡県北九州市
  - ・ エアロゾル粒径分布および雲核活性化スペクトルの気団特性, 日本気象学会 2012 年度秋季大会, 2012 年 10 月, 北海道札幌市
- 村崎万代
  - ・ JMANHM による冬季北陸地方の気温予測精度の検証, 日本気象学会 2012 年度秋季大会, 2012 年 10 月, 北海道札幌市
  - ・ 地域気候モデルによる日本域の気候への黒潮大蛇行の影響, 京大防災研研究集会「週間及び 1 か月予報における顕著現象の予測可能性」, 2012 年 11 月, 京都府宇治市
  - ・ Evaluation of the Temperature Predictive Accuracy of Winter Hokuriku by JMA-NHM, Second International NHM workshop, 2012 年 11 月, 宮城県仙台市
- 村田昭彦
  - ・ AGCM にネストした NHRCM による地上気温の将来変化, 日本気象学会 2012 年度春季大会, 2012 年 5 月, 茨城県つくば市
  - ・ AGCM にネストした NHRCM による日最低気温の将来変化, 日本気象学会 2012 年度秋季大会, 2012 年 10 月, 北海道札幌市
  - ・ Evaluation of surface air temperature and urban effects in Japan simulated by non-hydrostatic regional climate model, AGU 2012 Fall Meeting, 2012 年 12 月, 米国, サンフランシスコ
- 毛利英明
  - ・ Normalization of the mean rate of energy dissipation in turbulence, 23rd International Congress of Theoretical and Applied Mechanics (ICTAM2012), 2012 年 8 月, 中国, 北京市
  - ・ 乱流エネルギー散逸率の規格化について, 日本流体力学会年会 2012, 2012 年 9 月, 高知県高知市
  - ・ 乱流速度場の大スケール変動: 加算過程がもたらす対数正規性, 「多重物理・多重スケール乱流現象の数理」研究会, 2013 年 1 月, 京都府京都市
- 安田珠幾
  - ・ Variability and change in sea level in the tropical Pacific, 日本地球惑星連合 2012 年大会, 2012 年 5 月, 千葉県千葉市
  - ・ 北太平洋中緯度域における海面水位分布の将来変化予測—CMIP3/CMIP5 マルチモデルの比較—, 日本気象学会 2012 年度春季大会, 2012 年 5 月, 茨城県つくば市
  - ・ The 20th century climatology and 21st century change in the North Pacific sea level pattern in CMIP3 and CMIP5 climate models, 3rd International Conference on Earth

System Modelling, 2012年9月, ドイツ, ハンブルク

- ・ 西部熱帯太平洋における 1990 年代以降の海面水位上昇, 日本気象学会 2012 年度秋季大会, 2012 年 10 月, 北海道札幌市
- ・ 地球温暖化に伴う北太平洋西部における海面水位変化, 第 10 回環境研究シンポジウム, 2012 年 11 月, 東京都千代田区
- ・ 日本沿岸水位の過去及び将来における変動と変化, 2013 年度日本海洋学会春季大会, 2013 年 3 月, 東京都品川区
- 山内 洋
  - ・ C バンド固体素子二重偏波レーダーで捉えた 2011 年 8 月 26 日の東京の大雨, 日本気象学会 2012 年度春季大会, 2012 年 5 月, 茨城県つくば市
  - ・ Precipitation estimate of a heavy rain event using a C-band solid-state polarimetric radar, 第7回気象と水文に関する欧州レーダー会議, 2012年6月, フランス, ツールーズ
  - ・ 2012 年 5 月 6 日つくば竜巻の二重偏波レーダー解析, 日本気象学会 2012 年度秋季大会, 2012 年 10 月, 北海道札幌市
- 山口宗彦
  - ・ New approach to diagnose tropical cyclone track prediction errors, 30th Conference on Hurricanes and Tropical Meteorology, 2012 年 4 月, 米国, ポンテベドラビーチ
  - ・ ITOP ドロップウィンドゾンデを使用した台風進路予測のための観測システム実験, 日本地球惑星科学連合 2012 年度連合大会, 2012 年 5 月, 千葉県千葉市
  - ・ 台風進路予報誤差の診断, 日本気象学会 2012 年度春季大会, 2012 年 5 月, 茨城県つくば市
  - ・ 南北方向に傾いた台風渦の移動, 日本気象学会 2012 年度秋季大会, 2012 年 10 月, 北海道札幌市
  - ・ マイクロ波放射計降水リトリバルのための海上の輝度温度補正, 日本気象学会 2012 年度秋季大会, 2012 年 10 月, 北海道札幌市
  - ・ On the relative benefits of Multi-Centre Grand Ensemble for tropical cyclone track prediction in the western North Pacific, 4th THORPEX Asian Science Workshop, 2012 年 11 月, 中国, 昆明
  - ・ Tropical cyclone track forecasts using JMA model with ECMWF and JMA initial conditions, 4th THORPEX Asian Science Workshop, 2012 年 11 月, 中国, 昆明
  - ・ Progress related to SWFDP in Southeast Asia, 9th Asian THORPEX Regional Committee Meeting, 2012 年 11 月, 中国, 昆明
  - ・ North Western Pacific Tropical Cyclone Ensemble Forecast Project の紹介, 研究集会: 週間及び 1 か月予報における顕著現象の予測可能性, 2012 年 11 月, 京都府宇治市
  - ・ A study on typhoon track prediction using the TIGGE and YOTC data, Seminar at the National Taiwan University, 2012 年 11 月, 台湾, 台北市
  - ・ Dynamical mechanism of the growth of singular vectors for tropical cyclones, Seminar at the National Taiwan University, 2012 年 11 月, 台湾, 台北市
- 山崎明宏
  - ・ 比較検定と Improved Langley 法で決められたスカイラジオメーターの検定定数について, 日本気象学会 2012 年度秋季大会, 2012 年 10 月, 北海道札幌市
- 山田芳則
  - ・ Disaster-producing severe convective events in and near the Tokyo Metropolitan. 2012 National Severe Weather Workshop, 2012 年 3 月, 米国, オクラホマ
  - ・ 東京に大雨をもたらした 2 つの型の積乱雲, 日本気象学会 2012 年度春季大会, 2012 年 5 月, 茨城県つくば市
  - ・ 太陽光発電量予測に向けた気象庁メソ数値予報モデル (MSM) の短波放射量の検証 ― つくばでの誤差要因の解析 ―, 日本気象学会 2012 年度春季大会, 2012 年 5 月, 茨城県つくば市
  - ・ 太陽光発電量予測に向けた気象庁メソ数値予報モデルの日射量予測の地域・季節特性, 日本気象学会 2012 年度春季大会, 2012 年 5 月, 茨城県つくば市
  - ・ 面相関法とドップラー速度データとを組み合わせる海氷の移動速度を算出する試み, 日本気象学会 2012 年度春季大会, 2012 年 5 月, 茨城県つくば市
  - ・ Validation of surface downward shortwave radiation of the Japan Meteorological Agency meso-scale model for the forecast of photovoltaic power production, 16th International Conference on Clouds and Precipitation., 2012 年 8 月, ドイツ, ライプツィヒ



- ・ Investigation of the significant radiation error case of the Japan Meteorological Agency meso-scale model for the forecasting the photovoltaic power production, 16th International Conference on Clouds and Precipitation., 2012年8月, ドイツ, ライプツィヒ
- ・ A unique cumulonimbus producing a localized heavy rainfall in Tokyo Metropolitan during TOMACS., 16th International Conference on Clouds and Precipitation., 2012年8月, ドイツ, ライプツィヒ
- ・ 太陽光発電量予測に向けた気象庁メソ数値予報モデルの日射量予測の経年・季節変化と地域特性, 日本電気学会平成24年電力・エネルギー部門大会, 2012年9月, 北海道札幌市
- ・ 太陽光発電予測に向けた気象庁メソ数値予報モデルの日射量予測精度検証—つくばでの大外し事例の解析—, 日本電気学会平成24年電力・エネルギー部門大会, 2012年9月, 北海道札幌市
- ・ Regional Characteristics of the Simulated Insolation by the Japan Meteorological Agency Meso-Scale Numerical Model for the Forecast of the Photovoltaic Power Production, 27th EU PVSEC, 2012年9月, ドイツ, フランクフルト
- ・ Validation of Solar Irradiance of the Japan Meteorological Agency Meso-Scale Model: Investigation of Error Cause Around Tokyo, Japan, 27th EU PVSEC, 2012年9月, ドイツ, フランクフルト
- ・ VIV 法とドップラー速度データとを組み合わせる大気中の風の場を算出する試み, 日本気象学会 2012年度秋季大会, 2012年10月, 北海道札幌市
- ・ 発電量予測で利用される気象庁メソモデルの日射量予測誤差マッピング, 日本気象学会 2012年度秋季大会, 2012年10月, 北海道札幌市
- ・ 太陽光発電量予測に向けた気象庁メソモデル (MSM) の短波放射量の検証, 日本気象学会 2012年度秋季大会, 2012年10月, 北海道札幌市
- ・ 気象庁週間予報モデルの日本における日射量の予測特性, 日本気象学会 2012年度秋季大会, 2012年10月, 北海道札幌市
- ・ 太陽光発電量予測に向けた気象庁メソ数値予報モデルの日射量予測誤差とその特性, 第10回環境研究シンポジウム, 2012年11月, 東京都千代田区
- ・ Improvement of the Japan Meteorological Agency Meso-Scale Model for the Forecasting the Photovoltaic Power Production: Sensitivity Experiments of Radiation-Related Schemes, Second International Workshop on Nonhydrostatic Numerical Models, 2012年11月, 宮城県仙台市
- ・ Regional and seasonal characteristics of shortwave radiation by the Japan Meteorological Agency mesoscale model for the forecast of a photovoltaic power production., Second International Workshop on Nonhydrostatic Numerical Models, 2012年11月, 宮城県仙台市
- ・ Regional and seasonal characteristics of shortwave radiation by the Japan Meteorological Agency mesoscale model for the forecast of a photovoltaic power production, "Fourth Conference on Weather, Climate, and the New Energy Economy", 2013年1月, 米国, オースティン
- ・ Improvement of the Japan Meteorological Agency Meso-Scale Model for the Forecasting the Photovoltaic Power Production: Sensitivity Experiments of Radiation-Related Schemes., "Fourth Conference on Weather, Climate, and the New Energy Economy", 2013年1月, 米国, オースティン
- 山中吾郎 　・ 大気海洋結合モデルにおける海水の光学的特性の影響, 日本海洋学会 2012年度秋季大会, 2012年9月, 静岡県静岡市
- ・ Interdecadal variability of the Pacific subtropical cell: an OGCM study, Open Science Symposium on Western Pacific Ocean Circulation and Climate, 2012年10月, 中国, 青島
- ・ Impact of effective ocean optical properties on the Pacific subtropical cell: a CGCM study, AGU 2012 Fall Meeting, 2012年12月, 米国, サンフランシスコ
- 山本哲也 　・ 霧島山新燃岳 2011年噴火にみる噴火シナリオの課題と地殻変動観測の活用, 日本地球惑星科学連合 2012年大会, 2012年5月, 千葉県千葉市

- ・ 伊豆大島の地殻変動上下成分にみられる特徴についての予察, 日本火山学会 2012 年度秋季大会, 2012 年 10 月, 長野県御代田町
- 行本誠史
- ・ 20 世紀の気候変化における人為起源の硫酸エアロゾルと炭素エアロゾルの効果 ~雲・エアロゾル相互作用を含む気候モデル MRI-CGCM3 の実験結果~, 日本気象学会 2012 年度春季大会, 2012 年 5 月, 茨城県つくば市
- 弓本桂也
- ・ 東アジア域における化学天気予報に対する静止衛星データのインパクト調査, 日本気象学会 2012 年度春季大会, 2012 年 5 月, 茨城県つくば市
- ・ 化学物質輸送モデルの東アジア域光化学オゾンの夏季過大評価に対する考察 —感度解析手法 HDDM と Green 関数最適法をもとに—, 日本気象学会 2012 年度秋季大会, 2012 年 10 月, 北海道札幌市
- ・ SPRINTARS/4DVAR 同化システムを用いた黄砂の排出量推定, 日本気象学会 2012 年度秋季大会, 2012 年 10 月, 北海道札幌市
- ・ 4 次元同化黄砂輸送モデルによるダスト発生源の検証, 日本気象学会 2012 年度秋季大会, 2012 年 10 月, 北海道札幌市
- ・ Inversed estimation of critical factors for controlling over-prediction of summertime tropospheric O<sub>3</sub> over East Asia based of the combination of DDM sensitivity analysis and modeled Green's function method, AGU 2012 Fall Meeting, 2012 年 12 月, 米国, サンフランシスコ
- 横田 崇
- ・ 海溝型地震の強震動生成域における相似則, 日本地震学会 2012 年度秋季大会, 2012 年 10 月, 北海道函館市
- 吉田康平
- ・ 大気大循環モデルを用いた南極周辺の海氷が大気循環に与える影響, 日本気象学会 2012 年度秋季大会, 2012 年 10 月, 北海道札幌市
- ・ Local energetics of mid-Holocene and Last Glacial Maximum climate, AGU 2012 Fall Meeting, 2012 年 12 月, 米国, サンフランシスコ
- 吉村裕正
- ・ Development of a Nonhydrostatic Global Spectral Atmospheric Model using Double Fourier Series, 2012 KIAPS International Symposium on Global NWP System Modeling, 2012 年 11 月, 韓国, ソウル
- 和田章義
- ・ Impact of surface roughness length on typhoon simulation, 30th Conference on Hurricanes and tropical Meteorology, 2012 年 4 月, 米国, フロリダ
- ・ 2011 年台風第 12 号の強度変化と海洋との相互作用, 日本気象学会 2012 年度春季大会, 2012 年 5 月, 茨城県つくば市
- ・ 台風第 15 号の急発達に関する数値実験, 日本気象学会 2012 年度春季大会, 2012 年 5 月, 茨城県つくば市
- ・ Numerical simulations on surface roughness lengths and drag coefficients under typhoons, JpGU 2012 Annual Meeting, 2012 年 5 月, 千葉県千葉市
- ・ Numerical simulation on the interactions between Typhoon Choi-wan in 2009 and the mid-latitude, AOGS 2012 - AGU WPGM, 2012 年 8 月, シンガポール, セントサ
- ・ 2009 年台風 Choi-wan と海洋との相互作用, 日本気象学会 2012 年度秋季大会, 2012 年 10 月, 北海道札幌市
- ・ Numerical simulations of interactions between Typhoon Choi-wan (0914) and the ocean, AGU 2012 Fall Meeting, 2012 年 12 月, 米国, サンフランシスコ